京城日報

本紙定價 壹部金參錢▲壹箇月金七十五錢▲六箇月前金▲壹箇年前金
廣告料 五號十五字詰一行一圓五拾錢▲特別二號七字詰同二圓▲四號九字詰同三圓
發行兼編輯人 奥田直毅　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 編輯局 六六九番・六二番 營業局 六六〇番・六九番 振替京城三〇〇番

三月四日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇中央委員會組織 ＝猶太復興問題提出＝

外務省發表講和會議公報＝聯合國及び其與國諸大臣並に各代表は二月二十七日午後三時より同五時三十分迄ケードルセーに會同すクレマンソー氏は會議再開の爲め講和會議全權委員と大臣室に來れるが、佛國委員の動議に依り勞働問題中其目的とする中央委員會の組織を決定し續いで猶太人を代表せるウアトッマン、ソユロウの兩氏は佛蘭西大學の教授にしてパレスタイン委員會の委員たるシンブンジー佛國猶太人會代表アントルビー露國猶太人代表ウセンキンの諸氏は猶太復興問題を提出せり（東京特電）

◇獨損害賠償莫大 少くも三四十年に亘らん

獨逸の損害賠償に就き聯合國の一切の損害を全部賠償せしむ可しとの議論は聯合各國の同意を得る能はざれど要するに賠償の原則が如何に決定すとも其金額は蓋し莫大なるものにて獨逸は少くも三四十年に亘りて賠償義務を履行するの已む無きに至る可きは想像に難からず（巴里電報）

◇日支協約發表

青島に關する所謂日支秘密協約なるものは二十七日巴里に於て發表せられたり（巴里電報）

◇園侯一行巴里着

西園寺侯及び隨員二十名は二日馬耳塞より巴里著官民多數の出迎へありたり（巴里電報）

◇ミ市戒嚴令布告

ミュンヘンの反動革命者等は諸新聞社を占領し一般同盟罷業開始され當局は戒嚴令を布告し騎兵は巡回となく示威運動者に向け突撃せり（倫敦電報）

◇芬軍駐屯理由照會

ヘルシングフォルス來電に曰く露國勞兵會政府は芬蘭政府に對し芬軍隊が露國々境附近に駐屯する理由の說明を求め又エストニヤ軍のナルヴァ、ヤムブルグ侵入運動に參加せる芬蘭白衛軍を防止せり（倫敦電報）

◇和平不調形勢

唐紹儀氏は北京外交團に宛て北方が和平會議に於て信義無きを責め遂に會議不調に了はらんとする形勢を示せるより將軍の免職と陝西に於ける停戰とを北方に勸告されたしと致電せり尚南方は一の宣言書を發表し更に議和經過を公表せり（上海電報）

◇武斷派總統制肘 唐、朱意見一致＝和平成否如何

和平會議に於て唐紹儀、朱啓鈐兩氏の意見一致し居るも徐總統は周圍の武斷派の爲め制肘され死然元の大總統たりし黎元洪、馮國璋氏等の如き狀態にあり武斷派を除くに非ざれば和平會議の成功は期す可らずと觀測されつゝあり（上海電報）

◇北京輿論と當局 ＝和平會議一頓挫＝

上海和平會議頓挫に就き北京の輿論は一般に平靜を以て迎へ張瑞璣氏の上海到着を待つて容易に解決せらるべしと稱し居れり而も總統府關係者の談に依れば問題の人陝西督軍陳樹藩氏は陝西に於て優勢の地位にあれば此機會に於て自己の地位を鞏固にせんとするものゝ如く徐樹錚氏等と共に南北和議の破裂を以て自己の地位を維持するに都合よきものと做し居れり故に現政府が陳督軍の位置を變更せば陳は獨立するに至るべく事實に於て本問題は容易のものに非ず云々（北京電報）

◇對支政策苦心 國防軍訓練中の教官召還か

對支政策に就きては我當局も頗る苦心しつゝあり段祺瑞氏一派は依然日本の後援あるが如く吹聽し我迷惑少からざるより今回斷然北京に在る齋藤中將、坂西少將を始め國防軍訓練中の教官將校十名を召還する事となる可く參謀本部にては右召還に就き反對なるも田中陸相は大勢已むを得ずとし結局召還の電報を發す可しと傳へらる（東京特電）

◇梨本宮御轉任 師團長更迭か

第十六師團は今回第七師團と交代し滿洲駐屯の任に就くことに決定せるより梨本師團長宮殿下には他に御轉任相成ると同時に二三師團長の更迭を見るやに聞知す（東京特電）

●烏拉爾方面戰況 過激派挾擊策

過激派軍は南北二道に分れて西伯利に進擊し來り南軍は昨年十一月サマラより進擊し來つて全露政府の根據地ウファを占領しチエリアビンスクに向つてザハトウストに進出し茲にチエック軍及び西伯利軍と對抗せり北軍はペルムを根據とし、ニジー、タシチヤウスコエ街道及クンズル街道を前進してエカテリンに迫り南軍はチエリアビンスクを距る約十キロメートルの高地に占據せり之に對しガイダの率ゐるチエック軍は

▲北軍を攻擊 して之を破り一月九日其將ペペリヤエフ、ゴリツイン及ウエルジビツキイ等は逃ぐるを追うてペルムを占領し又南軍と對抗せる西伯利軍は一月十三日ソリカムスキー方面に突擊を試み同市の北方約八十露里の地點に在るチエルドイン村を占領せり然も大勢は依然として過激派軍に有利にして戰勢毫も進展せずチエリヤビンスク方面に於る戰勢此の如く不振なるより總司令官デニキン將軍はクラスノウイ將軍、アタマン・ドーナ、フイリモンスキー將軍及びアタマン・クバニー等と協議して南露に活躍せる露國復興軍と連絡して過激派を挾擊する策を立てデニキンを全露陸海軍總司令官に任じデニキンは

▲裏海を横斷 してスタウロポールに赴き黑海の突軍と連絡して過激派軍を擊ち一月十九日より二十日に亘りクマ河畔に會戰し一千餘の過激派兵を生擒せるもアレクサンドル及びタルソフカに於ては却つて過激派の爲に破らるゝの非運に陷り全軍退却して僅にクマ河畔の雪陣地を保持するを得たり是に於てオムスクに於ける同盟國の最高委員會議は佛國戰場の成功に鑑みジャナン將軍を西部西伯利に於ける同盟軍の總司令官に推薦しコルチャック執政官は露軍總司令官として一にジャナン將軍の指揮を受くることゝなし英將ノックス將軍は後方部隊並に給與上の任務を分擔することに協定せり次で一月廿一日過激派軍は大擧してクマ河畔にデニキン將軍南露軍を

▲襲擊し來り 激戰二晝夜に亘りデニキンの軍を粉碎したる時に中央露西亞に農民の一揆起り所在に蜂起する者十八萬人一團となりてサラトフを去る三日程のデンザ迄進し來りデニキン將軍の軍及びチエリアビンスク及びオレンブルク方面に策動する西伯利軍と連絡を取らんとせりデニキン將軍の軍は猶は廿五萬と稱せらる

●勅使一行出發

國葬參列の爲め入城中なりし勅使日根野侍從、后宮御使三室戸主事、宮內事務官木村英俊氏の一行は豫報の如く四日午前八時四十分南大門驛發列車にて歸東せるが驛には山縣政務總監以下文武官の見送りありたり

●總督兩祭參列

長谷川總督は六日午前十時德壽宮訪問權舍祭の儀に參列すべく又七日は同午前十時官邸出發金谷に赴き齋所祭に參列すべし

●技術官會同

道鑛業技術官會同は四日午前九時半總督府第二會議室に於て小原農工部長官統裁の下に開會午前中聽取事項あり午後四時散會せり

●定例長官會議

四日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議開會長谷川總督山縣政務總監を始め各部長官局長等出席重要事務に就て審議せり

●勤勉手當調査

遞信局の通信現業員に對する勤勉手當第一期分乃ち十二月より二月に至る三箇月間は目下監理課に於て各郵便局長の具申により適當の調査を進められつゝあるが其支給は三月末若くは四月に入るべしと

●特種銀行態度

朝鮮銀行日本興業の各特殊銀行は政府の內命を受けて財界反動の際破綻せんとする各商の救濟に活動しつゝありとの報をなす東京の新聞もあるが右に就て鮮銀某首腦者の談を聞くに特種銀行が內閣の旨を受けて該當商の救濟に從事しつゝありとの報道に特種銀行が連衡して同樣の方針に出でつゝありとの噂も事實にあらず唯鮮銀としては財界の急變に際し幾許か關係方面に手心を加へ居れるは事實なれどさりとて特●種●銀●行●も●營●利●會●社●たる以上●銀●行●の●利●益●を●犧●牲●と●し●て●まで●左●樣●の●方●面●に●積●極●的●態●度●を●と●る●事●は●素●よ●り●禁●物●た●り●唯●然●し●乍●ら●銀行の負へる使命上茲に某なる商人あり該商人が若し倒産の悲運に際會せんかその餘波の財界に頗はす影響多大なりとの見込み歷然たるものあらば當人に對する感念よりも寧ろ一般財界を成るべく平調ならしめんため若干の手心を加ふる必要を生むなり之等の態度は各特種銀行とも略同樣なるべしと雖も各銀行は共に各々異なれる立場と歷史と放資關係とを有するに付き素より同一態度をとり得るに非ず要は銀行にて多くの犧牲を拂はず當人の蒙を全く破らしめず而して財界に惡影響を及ぼさしめざる範圍にて相當の處置を執り居れり

●正米實勢調査

度支部理財課に於ては米穀集散市場に於ける在米の數量並に賣米に對する銀行金融狀況を調査する必要を認め目下關係方面に照會中なりと

▲京城在米數量 京城在米數量は商議に之れを知り得ざるも某方面の觀測によれば龍山麻浦を合せその在米は約二萬石內外なるべく之れを石三十五圓平均と見てその價格は七十萬圓見當なるべきが銀行の金融は五十萬圓より六十萬圓の間ならんと

▲金融警戒 四日の仁川期米は反撥せしも正米相場は大勢軟調に向ふものと見做され居れるに付各銀行にては擔保率の切下げ若くは追加資金の徵收を行ひつゝあり右に付各穀商中には堪へ得ず手持米を投げ出さんとするものもあり地方廻米の增加と共に正米の下押しは免れ難き所ならんと稱せられつゝあり

●仁川期米反撥 百餘丁引返す

期米は三四百丁方の棒下げに依つて警戒氣味あり二三兩日の休會中幾分下伸びの出へありしが四日立會へは先限三十五圓六十錢と新甫後に比し四十丁方上鞘に寄り其後は前日師買物優勢と東京大阪の戾り高に愈々買氣を增し結局三十六圓二十九錢の高値を出し三十六圓十八錢と約百三十丁方の反撥を示し更に中限は三十六圓九十二錢と打出めたり

●建築材料昂騰

春陽と共に建築界は一時に盛況を呈せんとするより建築材料たるセメント煉瓦石材等は大勢低落傾向を辿りつゝありしに需要激增の結果何れも品不足を來し價格上向きの模樣にありと

●秋山大將動靜

李太王殿下國葬參列のため入城中の軍事參議官陸軍大將秋山好古大將は四日朝鮮ホテルを引拂ひ龍山軍司令官官邸に移りしが五日午後八時龍山驛發列車にて歸東の途に就く由

●東郷中將歸東

國葬參列の爲め入城中なりし東郷吉太郎中將は三日夜南大門驛發列車にて歸東せり

●倉富長官歸東

國葬參列の爲め滯城し居たる帝室會計審査局長官倉富勇三郎博士並に山縣監察官桑山秘書官は四日午前八時四十分南大門驛發列車にて歸東したり

●內田定槌氏下仁

入城中なる內田定槌氏一行六名は四日午前十時二十分下仁築港其他の觀察を爲し午後六時歸城せり

●伊藤氏の免官 辭表提出中なりし前海事課長遞信技師伊藤定弘氏は二月二十四日附本官を免ぜられたり

哈爾賓より（一）

三月一日發　松原榮

▲哈爾賓市の誕生 は一千八百九十八年の五月十六日にして、其の父親は露國也、之れを產みたる母親は東清鐵道にして之れが產婆たり、乳母たりしものは松花江にて候、小生二月十六日の夜哈爾賓埠頭區トルゴヴヤ街三十四號地に假寓して以來二週間、日々踏訪したる官民有識者百餘名、見聞事項中の要を摘記し一回を重ねて申上ぐべく候

▲哈爾賓附近の地勢 當哈爾賓は北滿沃野の中心に位し、東清鐵道は此地に於て南方に支線を出し、我南滿洲鐵道に連絡し、約六百哩を隔て、全滿洲の大玄關たる大連に連り、東南約四百哩にして西伯利の大玄關たる浦鹽港に連り、また西北進しては略大連と同距離に於て滿洲里の門戸を經、後貝加爾州に出づべく、而も松花江に合し水路四百哩にして更に黑龍江に合し西伯利各地に至り得、斯く水陸を合せ四大交通路の中心地點にして、實に北滿貿易の中軸地にて候、若し此の地を將來露貿易の中軸地點と思ふものあらば哈爾賓附近の地勢を知らざるよりの誤想と被存候

▲哈爾賓の生產力 廣漠たる沃野の中間に位する哈爾賓は、鐵道開通と共に農耕異常の發達を爲すに至りしも未だ工業の見るべきもの無之候、蓋し之れ（一）鐵道開通以來僅に十數年なること（二）附近廣漠たる沃野は勞働くして收益莫大なること（三）附近に動力用の燃料の乏しきこと（四）地方住民に企業觀念の缺如せること等に起因し、以て文明的新式工業の興らざる所以と存じ候、唯獨り農產原料を應用せる製粉工業と製油業とは盛大なるものにて候

▲哈爾賓の製粉工場 は邦人經營のもの北滿製粉會社一、支那人經營のもの八、露人經營のもの一、露支人合辦經營のもの一、此等工場にて一晝夜の製出能力は三千七百九十バーレルにして一バーレルは五十ポンド入りにて候へば即ち一萬五千百六十袋にて候、また哈爾賓市の附近にある支那人經營の工場六、之等工場にての一晝夜の製出能力は五百バーレルにて候、昨大正七年中に於ける製產總高は四百二十萬袋なりと云ふ、尚ほ此外に一晝夜千五百バーレルの製造能力を有するところの在鐵嶺滿洲製粉會社（邦人經營）在長春の裕昌元（支那人經營）在吉林の裕順（支那人經營）の三工場も此の地に支店又は代理店を出し居候

▲哈爾賓の機械油房 は二十一箇所にして露人經營のもの二、支那人經營のもの十九、邦人經營のものは無之候、一箇年の製造能力は豆粕九百五十五萬八千枚、豆油百四十三萬三千八百八十布度とのことにて候

▲哈爾賓の人口 は戸數二萬五千戸（傅家甸には無之候）人口約十三萬人（傅家甸は含まず）之を內譯すれば邦人七百二十戸、四千人（軍隊を含まず）支那人六萬五千人、露國人六萬人、米國人百七十人、英國人百二十人、希臘人百人其他の外國人百人にて候、之れに傅家甸の支那人十二萬餘を合算したるものが全哈爾賓市の人口にして、二十五萬人近くに相成居候、一千八百九十八年五月十六日哈爾賓誕生以來僅かに二十年、生產力と云ひ人口增加力と云ひ、實に驚異的進步驚くの外無之候

第十四議會植民地問答（十）

第四十一議會の本會議、豫算委員會等に於ける朝鮮滿洲其他植民地並に連接地方に關係せる質問應答の中重要なるものを掲ぐ。必ずしも前後の順序に次第を附せず（東京發局）

＝衆議院豫算第三分科會（四）

朝鮮教育補助

▲鈴木梅四郎氏 朝鮮の教育の補助に就て御尋ね致したい此教育の補助費が計算せられてありまするが今朝鮮の教育に對する補助費の實際はどう云ふ形にしてどう云ふことになつて居りますか一通り御說明を願ひたい

▲鈴木度支部長官 唯今の鈴木君の御問に御答へ致します先づ學校の補助に付きましては大體內地人の小學校及び學校組合等に於て經營して居りまする學校に對する補助、公立普通學校其の他の補助との二つに分けて簡單に申上げます小學校に付きましては毎**年二十五位の增加**に伴ふので各地學校組合が新たに起し又增設します數の平均が先づ二十五と云ふことになつて居るのであります又其教員の俸給に充てます爲めに年額一校に於て六百圓又器具機械等是等の設備費と致しまして二百五十圓之を毎年新設に對して補助してやつて居るのでありますそれから本年は又間島方面に於ける龍井村でありますが間島方面に於ける朝鮮人の教育に付ても相當に普通學校の增設を致して居るのでありまするが內地人の小學校も甚だ振はない素朴なものがありますので是れでは其土地に於ける內地人子弟の教育の發達に遺憾がありますので是は特に專任の訓導又は囑託教員各一名を配置しまして之れに要する經費の千七百餘圓を補助致しまする事及び附近の兒童の爲めに宿舍又は校長の居宅、其建築に約二千圓許りの金を補助致します、其次は高等女學校等の補助であります、是は從來は一校に平均二千八百圓弱、又實科高等女學校には千圓を補助して居りましたが、漸次就學者の增加に伴ひ、而も其設備に多大なる經費を要しまして到底現在の補助では不十分であると認めまして、八年度からは**教員の俸給金額の半額を政府が補助する**斯う云ふことに致したのであります、是が一斯う總額が六萬圓になつて居ります、斯う云ふことに致しまして、實科高等女學校に對しては、從前の如く一千圓の補助を出すことに致しました、それから第二の朝鮮人教育の爲めの普通學校であります、是は從來四百六十校ありまして**約八萬七八千の生徒**を收容して居るのであります、唯今の所が一般に**就學兒童の概算が百三十二萬人**もありまして、僅に其百分の六にしか當らぬ、斯う云ふことになつて居りますので、是は如何にしても普通教育の普及を圖らんが爲めに、政府に致しましては相當の計畫を立てまして、先づ今日の所では三面に——即ち六つの村に一校の比例に進めて、三面に一校と云ふ位にはなければならぬ、斯う云ふことにしまして、此八年度から八年間、即ち大正八年から大正十五年に至ります**八箇年に五十校**づゝ增殖して四百校を增設する、斯樣致しますると云ふと約三面に一校と云ふことになりまして、先づ今日の朝鮮の民度から見まして、十分とは到底言へませぬが、斯樣なことに致せば、餘程普通教育の普及に資する斯う云ふことで右のやうな計畫を立てたのであります、是が爲めには特に**普通學校費用令**と云ふものがありまして、之に依て租稅の百分の二位を賦課することを認めました斯樣な普通教育の普及に多少地方民それ自身の負擔を、今少し之に殖して行く、さうして此普及を圖ると云ふことを適當と認めまして、さうして之に依て增加賦課しまして、現在地方費の稅の一條の目的を達しよう、斯う云ふ考で居ります此他先刻申しましたる**間島方面の朝鮮人の爲めの學校**でありまするが、是亦大正八年度には大拉子に一校を增設すると云ふことになつて居りまするが是は從來二十五の學堂があるのであります、外に政府の經費を以まして、其經費が四千圓、又建築費を八千七百圓、是等を補助致します、此他公立商業學校でありまするが、或は私立の商工學校であります、それ等に對しまして建てさせる、斯う云ふことを申します**實業教育に對する補助**に付ても、是は其學校の狀況に應じて、それ〳〵致して居る次第であります、大體右に御承知を願ます

人事消息

▲大田三郎氏（鮮銀滿洲總支配人）一日夜入城當分滯在の豫定

▲井內勇氏（鮮銀調査局長）北滿西伯利方面に視察出張中の所四日朝歸城

八面鋒

◆上海に於ける、南北和平會議は、北方代表の總辭職となり、事態重大なりと報ぜらる。由來支那の事は、傍人をして端睨する能はざらしむ。而して多くの場合に於て、其の裡面を洞察するに非ずんば、其の結果のみを見て、以て之れを評せば、朧夜に鵜を觀て石と云ふに類するもの多し。

◆吾人は近時米國に於て、石井、ランシング協約のある事を、忘却したらんかの如き振舞あるを、奇ッ怪事となさざるを得ざる也。歐洲戰爭は支那より勃發せるに非ずして巴里に於ける平和會議と、上海に行はるゝ和平會議とは、其の蹉跌に於て顚倒せしが如く、何等の關係なき也。然るに如何に履違つてか、妙な處に力瘤を入る、外人等の、心理狀態は果して何と解すべき乎。日本國民は兩者の差異を明確に體認す。

◆巴里會議に於て、日支協約を公表せるものは、支那南方派なりと傳へらる。彼等が今日、我對支政策を、殊更に曲解して、我國の方針を阻ひ、中外に向つて、帝國の面目を毀傷せんとするが如き言動を、敢てしつゝありと評せらるゝも、又過言には非ざるべし。然り而して、諸君が窃に圖に當れりと快哉を呼びし術策も、見事に當のはづれたるに非ずや。即ち日支協約は、却つて日本の公明正大なる立場を示せしに非ずや。

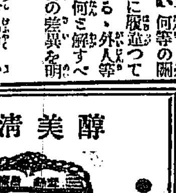
◆聞く、親南方諸名士は、曾て米支密約を締結したる事ありと。然らば其の內容果して如何。光緒帝の末葉、唐紹儀君が遣米特使として、我國を通過して米國に赴ける當時其の產物として生れしは、本密約に非ずや。而して同密約は其後の政變と、諸種の事情の爲に今日に至るも、未だ具體的に現はれざる也。唐紹儀、熊希齡、伍廷芳、梁士詒、周自齊等の諸君が、此の對米義務を果さんとして、焦慮するは、最も千萬なる次第也。

◆義理と操縱は因緣也、鐵道國際管理論の如きも、亦其理由の奈邊にあるかは、蓋し想到するに容易なるべし。秘密條約廢止、既存條約の公表は、米國大統領ウイルソン君の高唱する處也。米國大統領は先づ、列國に向つて、米支密約の公表をなすべく、列國亦米國に向つて、其公表を請求し得るの權利を有す。斯くてこそ支那の萬事を解決し得べき也。然らざれば劇作者は常に樂屋に充滿すべし。されど芝居は役者のするもの、筋書は矢張り劇作者の爲すものなりと云へば其れまで也。

値上謹告
一金貳圓六拾錢 大工賃金日當
爾來引續キ諸物價ノ暴騰著敷生活上頗ル困難ヲ窮メ居候間來ル三月一日ヨリ前記ノ通リ値上實行仕候間御諒察ノ上不相變御用命奉願上候
京城 大工業組合

株界 ◎成功の期來れり
本社活動の時期は今にあり速に弊社の完備せる小資安全利殖法を御利用あれ
▲說明書及會則送呈▼
營業科目 株式部 期米部 信託部 金融部 調査部
▲同盟會加入金一口金五拾圓也▼
大阪市西區靱上通貳丁目
大阪證券取引合名會社
電話土佐堀一二八番・振替大阪四五九三番

室內蒸汽ストーブ
說明書は御申越次第呈送す
東京市本郷區菊花町九十三番地
振替東京一〇三二〇
武藤醫科器械店

醇美清酒


發賣元
●到る處酒店雜貨店に販賣せり
京城南大門通り二丁目
大塚合名會社 京城支店
電話四〇一番 振替京城五七〇
●滿鮮支店所在地 釜山、平壤、安東縣、大連

財界悲觀の行過ぎは金融の小康と人氣の轉換とを動機として春來不況續きの株式市場に相當の活氣を促すべき順序に有之先月納會相場以來の持直しは當月市況の一活躍を明確に表明するものに御座候、弊店は此際地方一般の顧客に對し金融の新設備を開始し若干の頭金に對し僅かに銀行利子を以て殘額の御融通に應じ可申候小額の資金を以て確實安全なる現株思惑を試みんとする人の爲めに弊店は茲に同業者の未だ曾て試みざる新方法を提供するの光榮を有し申候詳細は營業案內に就ては御請求次第御送付申上候
大阪市東區北濱壹丁目
公債株式現物問屋 曾我一郎商店
電話本局長一一八四六番 二四〇五番
自宅電話西四ノ宮一八一番
振替口座大阪一四七二一番

和洋合劑新滋養品

人體の活動素
帝印人蔘ココア
見本 日本外六十錢 朝鮮五十錢
發賣元 朝鮮釜山辨天町 ビワコ屋商店
電話七〇五 振替京城一六五〇 大阪七六五〇番

謹告
一弊店特約の米國產アイデアル印無種乾葡萄之儀昨冬到着可致豫定之處大凶作并に禁輸等の關係にて不計も延着致居候漸く少數（契約高の四分二）到着仕候間何卒最寄食料品店にて御買上げ願上候先は延着申譯を乘ね入荷御報旁謹告仕候
味の素
赤玉ポートワキン
蜂印葡萄酒
代理店 京城南大門市場 辻本商店
電話（ソ）六四一番 長七五番
京城振替貯金口座三十八番

大正七年七月一日改正現行

葬場祭詞全文

三日葬場祭執行の際伊藤祭官長が御靈前にて朗讀したる祭詞

葬場祭詞

此ノ御祭ノ場ニ坐セ奉ル挂卷モ恐キ大勳位李太王ノ御柩ノ御前ニ祭官長式部次長正三位勳一等公爵伊藤博邦恐ミ恐ミモ白サク言卷ハ畏ケレド美麻斯命ハ御齡十二ニシテ朝鮮國王ノ位ニ即カセ給ヒ國內安ク隱ニ外國トノ交際親シク睦シク在ラシメムト年麻弭久四十餘年ノ那須明ケキ御心以テ百政ヲ見行ハシ大海原那須廣キ御智以テ萬事ヲ思定メ給ヒキ光武元年國號ヲ大韓ト改メ皇帝ノ位ニ昇ラセ給ヒ徒御心ヲ政ニ深メ給ヒテ殷ク宇內ノ形勢ヲ見行ハシ來シ方行末ヲ遠ク思慮リ東洋ノ諸國ヲ永遠ニ平和ニ韓國ヲ悠久ニ幸福ク在ラシメンムニハ大日本帝國ト殊ニ睦ビ親シミ相穴ナヒ相扶クルニ如ジト思欲シ同キ八年ニ其ノ備條ヲ委曲ニ議定メシメ給ヒ同キ十一年ニ皇太子新ニ位ニ即カセ給ヒテモ同シ御心以テ萬政許知給ヒシカバ帝國トノ關係ハ彌親シク彌密ニ爲リテ中二年ヲ經テ明治四十三年八月兩國ヲ一ニ併合セ給フ事トナモ成リヌル斯クテ恐キ天皇ノ內外ノ隔無ク務キ新シキ別無ク一ツ大御心ニ惠ミ給ヒ撫テ給ヒ李王ノ御家ヲバ殊ニ愛シミ給ヒ貴シミ給キ是ヲ以テ美麻斯發モ恐ナル御禮遇ニ御心足ヒテ御體健ニ坐セバ千年五百年ノ御齡ヲ重ネ坐サム事ヲシ貝管ニ乞祈奉レリシニ去リシ一月御病俄ニ起リテ醫師ノ術モ詮無ク遂ニ甍去坐シシハ甚モ悔シキ事ノ極ニテ誰カハ惜奉ラザルベキ誰カハ悲シミ奉ラザルベキ故挂卷モ恐キ天皇此由ヲ聞食シ驚キ歎カセ給ヒ廣キ高キ御功績ヲ思ホシ食シテ國葬ノ禮ヲ以テ厚ク治メ奉ラシメ給ヒ波路遠ケキ此地ニ勅使差遣ハ御誄詞ニ添ヘテ種々ノ賻賵ヲ賜ハリ今日ノ葬場ニモ同ク勅使ヲシテ御玉串ヲ捧奉ラシメ給ヒ皇后宮東宮モ御使差遣シテ同ク御玉串ヲ捧奉ラシメ給ヒヌ斯ク懇ニ治メ奉ラシメ給フ狀ヲ平ラケク安ラケク聞食シテ千代ノ常宮ト占メ坐セル金谷里ノ底津岩垣動キ無ク常磐ニ堅磐ニ鎭マリ坐セト禮代ノ幣帛御食御酒ヲ始メ海川野山ノ種々ノ物ヲ置足ハシテ永キ世ノ御訣告奉ラクヲ聞食セト悲シミ歎キツツ恐ミ恐ミモ白ス 大正八年三月三日

○寂しき德壽宮

閑として聲なし

四日の德壽宮は靜寂限りなく聞こして聲を立てない大漢門の步哨さへ時々こ咳一つに太陽を仰いで居る光明門外の靑い松も威靈殿の御道へ撒せられた黑幕だけが寂しく殘つて居る光明門こ威靈殿入口こには祭の瓔珞垂れて人の氣配もない、昨日迄は御靈殿に侍し悲しみの淚に閉されて居たこは思はれぬ程の靜けさであり四邊は淸掃せられて塵も留めず御車寄にも車夫寄場にも人聲がない葬儀委員もまだ金谷の御墓所から歸つて來ず事務室には田中庶務課長こ近藤會計課長の外一二吏員の顏を見るばかり中和門から中和殿石造殿のあたりは長閑な春の陽に萌ゑんこする草の芽が靑く伸び上がつてゐた

○英靈を待つ金谷の塋域へ

葬列肅々として進發す
紗籠の灯夢の如く夕闇の忘憂里峠を越ゆ

三日午後四時淸凉里路祭場を進發した葬列は綠の色淺く、煙れる楊柳の並木道を靜かに進み京城、金谷間の殆んご中間に當る忘憂里の書停所に著いたのは五時頃であつた、茲で喪主殿下始め奉送の者員一同夕食を認め更に進發の準備を整へた、順路中の難關忘憂里の峠が背後に高く聳えて居る、新道は約一里に亘り舊道よりすれば可成りに距離を短縮することが出來る、その代りに坂路は急斜を成して大小輿の運搬に難澁を極めねばならぬ、それでも順路は舊道に依ることになつて居た、この頃愈々葬列は舊道を辿づることになつた、時に午後六時半四顧蒼茫として將に暮れなんこし夕煙山腹に這ひ坂路に光つてゆやがて葬列幾百の紗籠には灯が點ぜられ血紅色の紗籠は淚を誘ひ、鮮黃色の紗籠は運命を歎くが如く輿を挾み列の前後には幾百千の提灯が點ぜられた

▼火光闇の底に這ひ

沿道到る處鬼哭啾々

葬列は進發したこ同時に峠の沿道兩側には忽ち篝火が焚かれ、炬火、提灯、點ぜられた。何こ云ふ壯觀であらう、何こ云ふ美觀であらう!!!炎々天を燒き明々山腹を照す二條の火光!!!山陰に直ふ葬列は火龍のやうに炎の道を一步々々と進み行く、そして靈輿の過ぐるところ堵列の拜觀者哀號!!!哀號!!!こいふ哀しげに泣く何こ云ふ悲痛な光景であらう!!!その聲夜陰の靜寂を顫はし山壁に谺し、鬼神哭くかこも思はる、峠上り金谷迄約三里の順路を通警するに一條の火光闇の底に這ふ。之れ楊州郡守の斡旋に依り郡民の寄附に成る篝火、炬火、提灯など沿道を挾んで太王殿下の靈輿を奉送するのである

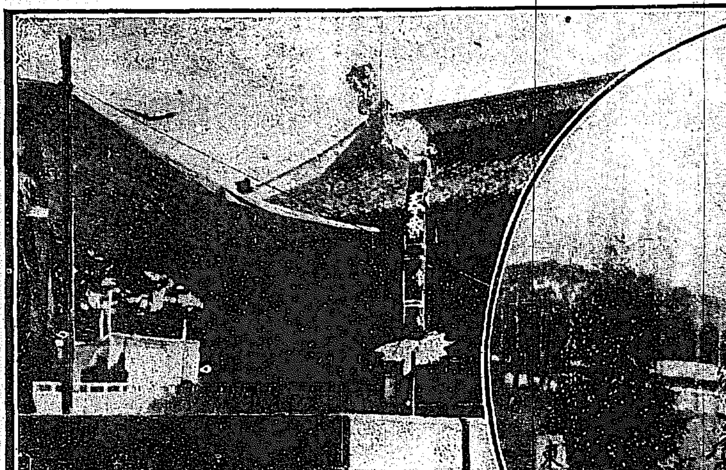
▼梓宮寢殿に入る

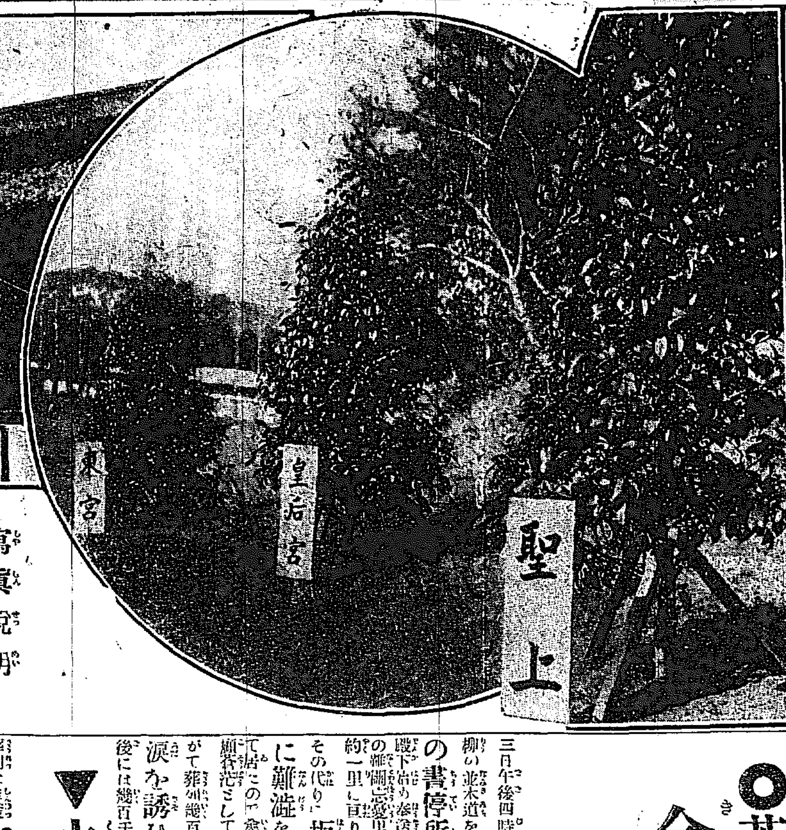
嚴かなる成殯奠の儀
各殿下墓上閣奉審

葬列は進んで金谷に著いた、金谷一帶は一團の火焰に包まれ壯美を極む、時に午後十一時十分喪主殿下始め各殿下は直ちに內齋室に入らる。大輿は寢殿前に置かれ梓宮は寢殿に納めらるゝのである。寢殿から正面の階段まで十數間の石疊に懸け亘された棧道の端こ大輿が着き大輿の中から梓宮が靜かに搬び出さるゝ棧道の上を辷らせて寢殿內の撥宮に納められる。此棧上から撥宮を移し奉る役は李王家御親族なる朴泳孝、李海昇、李載覺其他の人々紼を採つた、寢殿內は灯に照り映えて眩ゆくも赤々しい、梓宮寢殿に鎭まり給へば成殯奠の儀は嚴かに執行された、此時各殿下には靈前に額づき給ひ儀終了後は寢殿背後なる封墳の上即ち隧道閣、擧上閣等を奉審遊ばされ御寢遊ばされたのは午前三時であつたこ承はる

寫眞說明

（中央）金谷御墓所に植ゑられたる御榊（右）同正門附近の群集（左）同寢殿前の奉香





□御榊

墓域に植ゑらる

聖上、皇后兩陛下及び東宮殿下より御下賜の榊は葬場祭終了後特に李王殿下の御希望に依りて李王家葬列に加らす金谷御墓所に到着せるが墓所內恰好の場所を選みて植付けられたり

○臺北丸

敦賀丸こ衝突破損さる

（門司）は臺北丸が東航し來りしより之を避けんとせしも

◇急潮の爲 一時假泊せし右船舶は潮流の爲廻轉して東に……は一日備綱を緩めて後退せるも一たまりもなく切斷され遂に

◇右舷船艙 の水面上四五尺の箇所より甲板にかけて衝き……

◇損傷多大 なるも水面上の事にて敦賀丸は……原喜重松島次郎は輕傷を負ひたり船體の……差支なく直ちに投錨其筋の調查を受けたり（下關）

○鞍馬、伊吹

は五日仁川出發

仁川在泊の軍艦鞍馬伊吹は愈明五日午後一時出港、鎭海に向ふ由海軍陸戰隊全部は三日の夜歸仁して本日は平靜に復した猶本日は半舷上陸をやつて京城見學の爲め來城したので勇ましい水兵姿を街上に見受けた明日は午後出港なので軍艦を觀覽する遑はあるまいこ思はれる

○葬場の參觀

許さる

葬場は四日一般の參觀を許したるが五日も引き續き參觀を許すべく希望者は自由に出入すべし

○臨時列車

=を出して……

殺到する歸客を運ぶ

國葬儀拜觀を終つた地方からの群集は三日の夕方陸續こ歸路に就いた郷里へ！郷里へ！こ群集は南大門驛に殺到した驛頭は白衣の人波が十重廿重こ取圍んで大混雜を來した昨日午後からの南大門驛乘降客は

▽一萬八千 を越したと云ふ數字が明瞭に示して居る『鐵道でも其の雜沓を豫期して三、四、五日の三日間左の臨時列車を增發して居る

京釜線 午後十時五分發
京元線 午前一時五十分發
同 午後四時四十分發
同 午後七時二十八分發

元山行の切符賣場や改札口は驛の東部貨物置場に近く臨時に設けて居る、猶乘車に就いては充分の注意を加へ牽引力の許す限り各列車に客車を連結させて旅客の便を圖つて居るが改札口の混雜は防ぎやうがない』こ助役は語つた。

▽殺到した 旅客は我先にこ改札口へ押し寄せる驛員がグホンから大聲で發車の時刻やら列車の行先を叫んで居る、改札口には警官が乘客整理に敏腕を振つて居る所うしても乘客の混雜は防ぎきれない、三日の夜は滿員の爲め歸郷する事も出來ず驛の待合室で夜を徹した者は尠くなかつた。混雜のわりに驛の事故もなく列車內の忘れ物等も僅少である事は面白い現象だこ思はれる。

○市中見物人

=に賑ふ

朝鮮ホテルは監獄 かこ聞いて笑はる

國葬儀拜觀の爲め流れ込んだ二十萬の拜觀者は國葬拜觀を了へると共に其足にて歸路に就いたものも多くなかつたが急ぐ旅でもない連中は夜遲く迄市內の夜景を見て廻り他家の軒下で煙草をスパリ〳〵やつて警邏の警官からお眼玉を頂戴して引下つた者も大分あつたこんな連中で休憩した本町筋も隨分賑つて各商店の陳列棚の前には大變な人群りであつた、明けて四日は故李太王殿下の御柩退宮の日こて朝早くより南山の高地へ攀上り金谷里方面に向つて合掌默禱永劫の別れを惜むものも隨分見受けたが一方市中は國葬拜觀の序に市內見物をする赤毛布も多く朝鮮ホテルを監獄かこ聞いて巡査に笑はれた田舍者もあつた殊に此日は暖つて居た草木も芽を吹き出さうと云ふ麗かさで絕好の散步日和の事こて非常な賑ひであつた各商店は土產買ひの客で一パイで相當賣上もあつたこ喜んで居る一方土產物兩手に驛へ驛へこ押し掛け歸途に就く者で南大門驛は又非常な雜沓を極めてゐた

○大連港頭火の海

陸軍火藥倉庫爆破せば……
市街の過半壞滅せん
必死の活動にて漸く消止む

旣報の如く一日午後四時頃大連埠頭石油棧橋に繫留し揮發油の荷揚中なりし滿鐵埠頭事務所々有鐵製ライター船中丸（一千五十噸）の船中に積み在る揮發油二千餘箱一齊に爆發し猛炎大空を焦し且同じく揮發の荷揚に從事中の傳馬船ライター國丸（百噸）の積載せる揮發油約一千函に

▽延燒爆發 し附近一面猛火の海こ化し猛炎高さ二丈餘に上り揮發罐の爆發物凄く折からの疾風に煽られ石油棧橋に近き危險物倉庫前に山積せる揮發油にも延燒爆發せしめ水陸共に焰々天に沖し消防も手の付け方なく物凄き有樣に猛火は愈熾り陸軍の火藥一千五百餘噸を臨時格納せる第五號倉庫及びスタンダード會社石油大タンクに燃ゑ移らん形勢なるより陸側にても容易ならざる一大事こ守備隊全部出動し猛火を遮り止め民政署よりは中野署長以下署員總出にて消防隊を激勵し盛んに火藥庫に水を注ぎし居る內折好く風向き變りたる爲め火は

▽火藥庫に 移らざりしが萬一この火藥庫に延燒せば一千五百餘噸の火藥爆發の爲め大連市の過半及び入港中の汽船等悉く破壞し其の被害測り知るべからざりしが幸ひに軍隊警察消防隊が必死を期しての活動の爲め危く喰止め得たるは大連市の幸福此の上なかりき火災は午後十一時頃に至りて漸く鎭火したるが支那人

▽一名即死 內地人十數名重輕傷を負ひたり揮發油は鈴木商店取扱ひのものに係り約五千函此の價格十六萬餘圓の損害ありこ原因は陸軍及び民政署にて極力研究中なるが例の怪火こ同一種類の放火にあるらしく犯人其他全く不明なり

○成瀨校長重態

卒業生に電報

日本女子大學の成瀨校長は二十八日來病勢頓に昂進して危篤狀態に陷つたので其旨在京卒業生には郵便、地方在住の者には電報を發した其れで百名餘の在京者は一日組々學校に集まつて來て校長の病狀を見舞ひ旁〻其の精神の確な中に綜合大學の基礎を固めて置かうこ寄附金募集其他に就て協議する處があつた校長の容態は茲一週間が最も警戒を要するこ（東京）

△危篤（三日）

女子大學校長成瀨仁藏氏は三日夕より危篤に陷れり（東京特電）

○中將の妹自殺

山口縣防府町三田尻靑木町陸軍中將大村信行氏令妹田邊みわ子（四〇）は何か事情ありて嫁入先を離緣され兄大村中將の許に歸り居りしが精神に異狀を來し一日の夜家人の隙を見て家出をなし三田尻沖に投身自殺したり（三田尻）

○釜山鷲口瘡

終熄

釜山に於ける鷲口瘡は發生以來漸次に蔓延し一日に三百頭近き發生を見たるが現今迄の發生頭數は檢疫所一千七百六十八頭釜山鎭五百五十九頭累計二千三百廿七頭にして內轉歸せし頭數は累計二百三十頭を算す然るに本月に入りて著しく其發生數を減少し一日は僅に五頭又二三日の兩日は一頭をも出さず最早同疫の終熄期に入りし者の如く目下豫牛の輸出の速進せん事に努めつゝあれば案外速からしむるならん（釜山）

○皇軍の一大光輝

大敵に對し一絲亂れず
二百四十名從容死に就く
田中少佐重傷して自刄

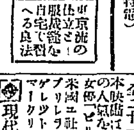
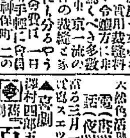
アレキセーフスク附近に於る田中枝隊の奮鬪詳報は軍當局より公表されたるが當時敵は橇を利用し迅速に增援し來り我枝隊を包圍し田中少佐は苦戰慘憺身に數彈を受け遂に自刄するに至りしもの、如く部下二百名悉く枕を並べて名譽の戰死を遂ぐるに至れり其他十三名の負傷者を除き合計二百四十名全部が戰死を遂ぐるに至り各將卒任務の爲め從容死に就き數千の大敵に對し一絲紊れざりし行動は實に我皇軍の一大光輝こ言ふ可きなりこ（東京特電）

○連絡船上陸客

三日午後入港高麗丸二等客 [illegible]

○三日午後入港（新羅丸）二等客（四百四十名） [illegible]

天氣 地方 晴一時曇 ▼京城今朝氣溫 [illegible]

婦人社會の大立物たる山脇房子女史が指導せる實用裁縫料理講習會は上中流の家庭の令孃方に非常な評判こなり入會者が續々多數に達しました。此講習會は東京一流の名人大家を講師こ賴み、和洋の裁縫こ庭料理の手輕で秘傳奧儀まで懇切に分るやう親切にかいたものです。會費は一ケ月僅かに一圓の小額です。東京神田區表神保町三番地主婦之友社發行所に申込めば規則書見本を差上げます。

演藝案內

◎有樂館 東京小林商會專屬一手代理店 米國ユニヴァサール會社特約 早川演藝部直營 活動寫眞常設館
當る三月五日より特別寫眞
▲實寫 ユニヴァーサル週報九拾九號
▲米國ユ社靑鳥劇新作 人情劇『誰の手』全五卷 出演名優 エディス、ヂョンソン孃 フランクリン、ファーナム氏
◎米國ヂョージ、クリーンレン會社特作 活劇『グロリア物語』全二十一編四十二卷（一、二、三、六卷上場）本映畫は東京帝國館に上場以來滿都の人氣を集めたる名篇大映畫にして名女優『ビリーバーク孃』の大活躍を見られます
ブリレラ『チィーン』特作映畫ゲレツトバーゲス寄小說『白き猫』をエルマークリフトン氏映畫に改作せる名映畫
◎現代劇『惡靈』全五卷

◎黃金館 電話（本館）二二六六（別館）二二六七
當る三月一日より [illegible]
▲實寫 スエツランドの景
▲喜劇 豚の尻尾
◎『百々地三太夫』
◎第四『鐵道王の娘』七編八編
◎『女の生命』

◎大正館 日本活動寫眞株式會社代理店 櫻井町 電話八七三
當る三月四日より大寫眞
△米國 マクエステイツク會社作 人情劇『天使』最長尺
△活劇『里見八犬士』全三卷 松之助 扇太郎 合同大車輪
△新派悲劇『夕潮』全五卷

浪花館 京城明治町 電話二六〇
三月一日より 中村北海入道一行
吉川秀若 京山小圓女 吉田喜代丸 京山秀勝 [illegible]

壽座 京城本町 電話九七八
浪花節元祖 阪東巳之助一座 三月四日より替り狂言
▲前狂言 自雷也物語
▲切狂言 合は別れ涙の兄弟

壽館 本町二丁目 電一〇五〇
新進派界の快男兒三升家華城一行 當る三月五日より
▲水府老公 ▲鎌倉孝子傳 ▲慶安太平記 ▲浮世の逆浪
岡本 三升家華奴 三升家若 宮山 京山 三升家華城

謝近火御見舞
昨朝近火の節は早速御馳付御盡力被下御蔭を以て類燒を免がれ候段奉深謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも有之不取敢以紙上御禮申上候
三月四日 京城南米倉町一九〇番地 波多野彌五郎 電話一〇六六番

醇良清酒

京城本町一丁目 電話二九番 特約販賣店 佐藤牧次郎

乳母入用 辰巳樓
生後八十日の男子乳母至急雇たし特別高給御希望詳細は御面談の上

大阪府堺市 釀造元 肥塚源次郎

ボックス皮製編上 二號金五圓五十錢 三號金六圓五十錢 四號金七圓五十錢 五號金八圓五十錢
ボックス皮製深ゴム 二號金五圓五十錢 三號金六圓五十錢 四號金七圓五十錢 五號金八圓五十錢
二號金六圓五十錢 三號金七圓五十錢 四號金八圓五十錢 五號金九圓五十錢
右は精撰せる材料と熟練せる技術を以て入念に調製し一般實用紳士靴こして最も好適なり御注文の節は靴の種類代金及足袋文數等詳細御通知被下度候
東京府指定商 日野製靴店

安心の出來る靴

漬物問屋 大阪市南區新戎橋筋電車通 森內商店 電話南三〇三七 振替大阪三四〇一三

名刺 京城長谷川町 中田普成社 電話二一〇番 振替京城四六二七

自動車 東京市京橋區 東京自動車學校 大阪市西區市岡町 大阪自動車學校 規則書送呈 本校卒業生愈々不足校外生こ雖も……

◎他に類のない 新職業 金儲けは樂にできる 詳細はハガキで申込めば……東京市牛込區通寺町 日本化工研究所

一日午前七時半頃神戸より門司に入港すべく下關內務省出張所沖合を通航中の商船臺北丸(二千七九六)に衝突せしめたるより臺北丸船長…向け通航の…汽船敦賀丸(六九八八噸)が急潮に捲かれ…力こにてその船首を臺北丸の右舷に…々に破壞され折柄室內にありし…乘客…は…炭夫有村…は重傷も炭夫右…に譲みを來せるのみにて航行には…門司港內に停泊し…敦賀丸は船首の錨繫を破壞し…

小池貞治、同あや、川合重一、大野淸吉、…

◎著手せんとする 滿蒙毛織 江藤專務の談

毛織事業は決して容易な事業ではありません、又決して利益本位の會社でもありません、何處までも國家的の一大事業であると確く信じて赴任した譯であります、だから都督府からも補助があると云ふ譯になつたものと思ひます、一體に其の筋から補助を受ける樣な會社は決して利益になるものではありませんが一面から見ると

確に國家的事業 には相違ありません。私も充分な覺悟を以て臨んだのであります、然し經營方針としては先づ術を以て進まなければ今日の處如何とも致し方がありません、乃ち機械類が夫れであります、と共に人の問題もそれであります

機械は英國に註文 してありますが中々手に入りません、私の推察する處及び彼の地からの消息によりますと英國の現在は機械類は輸出禁止になつてゐるのは周知の事實で此の解禁の時期は未定であります、で又英國の方針なるものは今日の如く平和會議が開かれ早晩平和は來るに相違ありませんが……平和と共に近く解禁する事も亦想像が困難ではありませんが……第一は

英國の輸出方針 であります、夫れが先づ第一番に白耳義と佛蘭西とに輸出して其の生産の回復を待つて始めて東洋に及ぶものらしく思はれますから東洋即ち日本等は正に輸出禁止を繼續されてるのと何等の相違もない事となつて來ます。而して此の東洋に及ぶの時期、是れは又到底豫想する譯には行きません。只今での現今の

價格に六割增の 代價を支拂へば輸出解禁の時先づ第一番に積み出し得ると云ふ事までは確かめてゐますがソンナ事はありません、で私は人の問題や何や彼やらから考へて見まして却つて暢氣にやつて居た方が得策ではあるまいかと思ひます、其の理由は別に六ケ敷い問題ではありません只夫迄に充分なる經驗を積んで

準備を整へ手を 揃へて是れならば何時でもと云ふ樣にして置きまして扨て是れから本仕事にかゝられると云ふ時期に際會して置きたいと思ひます、其れには日本としてはまだ經驗に乏しい今日ですから小規模なものでも十分練つて置けば極めて好都合だと思ふのであります。愈々本事業に着手すれば既に成功は疑ひなしだらうではあるまいかと思ひます、原料ですか、原料は實に豐富なものであります、而も上等なものが、で此の方には些の懸念もありませんから其の

小規模の試驗時代 には一方此の方で大いに活動して盛んに原料を歐米に供給したいと思つて居ます、兎に角に私は此方針と此決心を以て奉天に來たのであります

哈爾賓見聞錄(一)　老禿生

◇西伯利出兵以來猫も杓子も哈爾賓を口にせねばならぬ樣に思つたのかドウだか知らないが盛んに哈爾賓の名が聞かされて耳にタコが出來る位であつた…するものと云ふ有樣であつたがまだ目に見たことがないものだから是非一度見たいものと思つて居た處が一寸用事が出來たものだから出かけて行つた、其の行程は必要なものでもないけれども…

◇露國の革命以來哈爾賓の面目は一新したさうである、而して聯合國がチエツクスラバツク援助の爲め出兵してから又其の面目は改まつたとの事であるが今では舊秩序も回復され公安も維持されて平時と殆んど差違は認められないまでになつて來てるが夫でもまだ何處やらに妙な臭ひが鼻につかぬでもない

◇元來哈爾賓は土地から云へば支那の領土其れに露西亞が東清鐵道の附屬地…の建設者であつたものだから…露西亞が例の革命に…つぐに至つて公安と秩序を維持する事が出來ない處から支那が出兵すると云ふ事になり…て聯合國が出兵すると云ふ有樣で今では日本の兵站監部が置かれ…が置かれ兵隊が置かれて殆んど秩序も公安も日本によつて回復維持されてゐると云ふても差支はないこんな有樣だから…何處にあるやら…

◇だが流石は建設者たる露西亞の勢力及び領土權を有せる支那の勢力は大したものである、先づ人口の上から云うても哈爾賓は露人約十萬と稱せられ支那町と云ふ傅家甸…

…が付いたから先づ本年から試みたのである、是れは相互の禮儀であることすましたものである相な

◇それ程禮儀を重んずる露西亞人が是れは又ドウしたものか東淸鐵道へ乘つて見ると驚かさるを得ない驛員や車掌などは支那人と見ると殆んど人間扱ひにせぬ第一車の構造からが違ふ支那人の乘る車は貨車同樣で腰掛もなければ棚もない立つたら立つたまゝ坐つたら坐つたまま切符を買ふにも常に後廻しにして差繰られて居る、それが又イザ乘車となると例に依つて御拶滯の荷物の多い支那人の事であるから其の騷々しさツたら恰も戰場其のままである、マゴ〳〵する車掌さんの長靴の先が支那人の腕元へ飛び大ッころを投げた樣にクリ〳〵した支那人の身體がホームにころがると云ふ始末實に見るに忍びないのである

◎築港の齎す 仁川港の繁榮

築港の完成閘船渠の使用開始後に於ける仁川は見違へる樣に繁榮になつた、港內の船舶が數多く舳を接し舷を摩して岸壁に繋留せられた光景は貿易の殷盛を思はするに足るものあるが更に陸上の連絡施設も整つて汽關車の往復頻繁に黑煙を吐きつゝ岸壁を走る光景は海陸運輸の益々頻繁を物語る唯一の狀況で見るからに景氣の好い事夥しい

◆**貨物の集散** 之が爲めに激增し人の交易之れに因つて其數を增して居る恐らく入港船舶の增加と岸壁繫留の爲めに上陸を得易からしむる乘組船員の自由な遊びが仁川に潤ほして行く額は實に莫大なものであるに相違ない殊に加ふるに海運界の變調で船は幾艘も次から次へと這入つて來るが積荷關係其他でそう思つた樣に今日入渠して明日出港するの運びにも行かぬので一度の碇泊は三日や四日は普通の事甚だしきは一週間も滯泊すると云ふのであるから此間船員の多くは陸上生活に早變りする

◆**今日此頃** の仁川市中の各旅館と云ふ旅館は何處も滿員客間の一つも持つて居る處は一軒も無いと云ふ繁盛である然も船員は陸上の人士の樣に吝ではない上は船長から下級船員の掃除夫に至る迄金の使ひ振りと來たら綺麗なものゝお蔭で仁川は之等の客で到る處北叟笑の態である先づ一番喜ぶのが動もすれば客間勝であつた旅館と醉つては必ず無くてならない遊廓とであらうが此の外先づ上陸と共に一番戀しがる

◆**湯屋と散髮** が大入繁盛…航海の人は陸に上ると發展の前に必ず裝を凝らす何と云つても條件の第一に數ふるが散髮で散髮が濟むと陸の洗湯が戀しくなる斯くして輕い氣分を漂はして街の散策を試みると今では綺麗な若い店の燈し頃になつて色街の色彩が美しくなると必ず落ちは茲である、此節仁川の旅館や床屋湯屋扨ては料理店や廓の裡等が珍らしい繁盛をして居るのはツマリ築港の齎した一部の反映であらう

◆**凍傷の食養療法**◆ 凍傷及凍瘡に罹つたならば大根と油揚を煮たものを多く攝らしめ一方防腐さす時に血液の循環を佳良ならしむる目的を以て患部を生姜の煮出した湯で濕すやうにして溫め然る後、胡麻油を薄く塗布し其上に芋薬を塗るのである、芋藥の製法は里芋の皮、鬚を去り芋を卸金でおろし、これと等分の饂飩粉を混ぜ、それに全量の二割程の生姜おろしと一割程の鹽を交ぜ、悉く能く練り合せて、紙か布片に三分程の厚さにして貼るのである(食養療法)

露國近事　…オムスク政府の近況…

◇レーニン健在說 一露紙の報ずる處に依ればトロツキー及びレーニンの拘禁說は確ならず彼等は依然として以前の官職に於て執務し居れるものゝ如く又統一社會黨及びチヨルノフ一派及び社會民主黨との妥協說も疑はしく尚近日歐露に於てマルトフ氏を主筆として反過激派新聞發行せらるゝ筈

オムスク政府豫算 オムスク內閣會議に於て政府は各省大臣に千九百十九年度の歲計豫算を四月一日迄に又千九百十九年度後半期の歲計豫算を同三月十五日迄閣議に提出すべきを命じ更に大藏大臣に命ずるに千九百十九年度歲出表を四月一日迄に閣議に提出す可きを以てせり又內閣は二月二日及び三日の經費として千九百十九年一月迄…

國庫債券の發行 オムスク政府は一億七千五百萬留の國庫債券を發行し內六千萬留を…

波蘭軍の大勝利

オムスク來信 過激派の壓迫の下にありし波蘭軍は最近光輝ある大勝を博せるに就きワルシヤワよりの報に接せり、該報に依れば波蘭人は過激派軍の大砲百五十門列車十輛及び巨額の軍需品を戰利品とせりと

動員とホルワット將軍 浦鹽よりの報によればホルワット將軍は鐵道從業員の動員に對しては鐵道經營上に材料の缺乏を來し損失を招かざる範圍內に於て之を行ふべしと哈爾賓…に…億留を投資…一千萬留…に充…べしと尙ほ有…の外伯利及び沿黑龍洲方面に於ける河川改修に二百萬留も支出すべしと

◎滿洲粟(大田)

…騰貴したる米價も政府の外米輸入策は材料に低落したるも未だ以て民心を安定し得べき程度に至らざるより大田郡廳にては米價調節の一策として外米の販賣を四商店に指定したる等は既記の如くなるが更に滿洲粟移入の計畫をなし其手續を了したれば近く到着すべければ外米の販賣と相俟つて米價調節に相當の效果を得べしと

◎貸家拂底(咸興)

咸興將來の發展を豫想する移住民と諸工事從業者の多き爲めに咸興の借家は大拂底にて內地人は非常に困難を極めつゝあるが平素にありても家屋の一部を借受けて一時を凌ぎつゝある狀況なるに近來の如く來咸者多きに於ては迚も需要を充すべくもあらず家賃の如きも突飛なる高値を唱へ居れるが右に就ては家主側に於て多大の經費を要し加之木材の拂底甚だしく一方正當改正の實現せられざる間は安心して家屋の建築をなし需要の急に應ずる能はずと

◎胡砂の正體＝朝鮮名物
(一) 春から夏にかけて降る蒙古の砂

昔から能く朝鮮のことを胡砂吹く國と云ふが事實朝鮮支那ほど砂の降る所は世界中でも少い、と云ふのが支那の北部に文壁の大沙漠を控へてゐるからである。泰西でも亞弗利加及び南米の沙漠から上空に飛揚したる沙塵が往々地中海沿岸等に降下すると云ふが、何しろ胡沙の本家だけに朝鮮滿洲は最も多く砂が降るのである、之を研究されたのは故和田理學博士で、博士は日露戰役の際朝鮮に氣象觀測所を設ける爲特に派遣を命ぜられて仁川に朝鮮の中央氣象臺とも云ふべき觀測所を設けて朝鮮滿洲の氣象を觀測したのである。博士が來任以來十餘年間、種々なる有益な研究を遂げられた中にも門外漢に取て極めて興味のあるのは、朝鮮の地震と、此の胡砂即ち霾(黃砂)である。博士は和漢の年代記に、よく太陽の光りや月の光りが紅色乃至黃色になつたとか又は黃色或は赤色の雨雪が降つたといふ事は悉く此霾の作用に基くものなることを看取して來て以來公務の餘暇を以て熱心に胡砂即ち霾の實體を研究したのであつた博士の調べた所に據ると

◇支那に於ては◇ 詩經の終風篇に『終風且霾』とあり爾雅に『風而雨土爲霾』とあり又…凡天地四方昏蒙若下塵十日五日已上或一月一時雨不沾衣而有土名曰霾とあり、竹書に出でたる帝…五十年秋七月庚申天霧三日三夜晝昏 漢書の五行志に 武帝建元四年夏有風赤如血 成帝建始元年四月辛丑夜西北有如火光 壬寅晨大風從西北起雲氣赤黃四塞天下終日夜下著地者黃土塵也 とある等其他各朝に於ける記錄は極めて多い

◇我朝に於ては◇ 本邦は火山國であるから古來降灰の現象に乏しくないが、砂の降つた記錄は極めて少い
平城天皇大同二年三月甲辰、黃雨降
平城天皇大同二年三月庚戌、黃雨降
嵯峨天皇弘仁七年正月辛卯雨沙
淸和天皇貞觀十六年七月大宰府雨沙色如墨終日不止積地五寸或一寸餘不稼枯損
龜山天皇文永三年二月朔雨泥
後土御門天皇延德元年三月二十日北國泥雨降
後陽成天皇慶長元年諸國大霾
明正天皇寬永十年八月二十三日大風雨土塊
尙日本外史(賴氏)にも『慶長元年京畿大雷地大震伏見城崩死數百人』とあり、更に太陽や月が赤色乃至赤色黃色暗色になつたといふ事は年代記に折々ある。又

◇次は朝鮮の胡砂◇ 明治天皇明治元年三月二日夕八時頃日輪線の色にて外輪の光り赤に廻ること尖く風車の如く常の日輪の如く晄きことなし

◎畜牛の共濟會 家畜保險
(三) 畜牛共濟約款　畜牛共濟會立案

(甲)普通共濟は左の方法に依る

(一)契約申込に依り所屬組合に於て技術員を派遣するか又は申込者をして畜牛を牽き來らしめ畜牛の健康診斷及び評價を行ひ共濟契約を爲す

(二)畜牛評價格の八割以內を共濟契約額とす

(三)共濟料を共濟契約額の千分の十五とす

(四)不健康狀態に在る畜牛は共濟に附せず

(五)契約變更の場合を更定するも健康診斷は之を省略することを得

(乙)簡易共濟は左の方法に依る

(一)契約申込に依り直ちに共濟契約を爲すものにして畜牛の健康診斷を行はず且評價は申込人の申告に依る

(二)畜牛評價額の五割以內を共濟契約額とす

(三)共濟料は共濟契約額の千分の十八とす

(四)契約後六十日以內に斃死し又は撲殺したる畜牛に對しては共濟金を交付せず(既に拂込たる共濟料は之を返付す)但し契約更新の場合は此の限りに在らず

(五)契約更新の都度評價を更定す

共濟の契約期間を一箇年としたるは畜牛の價格が其の年齡に因り異なると時價が常に變動し易きを以てなり共濟期間即ち保險を普通生命保險に依らず之を火災保險に則りて料金を掛流しとしたるは料金の低廉を圖り以て加入に便ならしむるが爲なり共濟料金は統計を基礎として且つ朝鮮の實情に鑑み查定したるものにして即ち共統計を示すに依れば畜牛の斃死及撲殺數は所に依れば…紙(附表第一)の如くにして朝鮮に於ける大正元年より大正六年に至る比率は一、九パーセントに當れり而して年齡斃死數を見るに二歲未滿の幼牛に於て比較的其の比率高きが如し附表第三又は獸疫發生抽方は自然契約者多きを豫期せざるべからずと雖も獸疫に因る撲殺手當及普通斃牛の皮骨及び肉等にして利用し得らるべきものは契約高より控除して其の不足額を仕拂ふに適す殊に共濟聯合會の事業にして素より營利を目的とせず又事業經營に要する經費の大部は本會に於て負擔するを以て共濟率に於て低きを得たり普通共濟に健康牛に限り契約を爲すに簡易共濟は

(五)準備金 共濟の共拂に充つる爲準備金として每年度の剩餘金を積立つるものとす
準備金、剩餘金の五分の三以上、特別積立金、剩餘金より準備金として積立つべき金額を控除したる殘額、特別積立金は損失塡補に充つるの外總會の議決に依り臨時支出に充つるものとす、準備金は契約牛一頭に付一圓を標準とし共額が標準額に達するまで之を積立つるものとす
易共濟は普通共濟に比し共濟料を千分の三を高めたり

(六)損失 損補損失の塡補は先づ準備金を以てし次に特別積立金を以てすと雖も尙不足ある場合は一時借入金を以て之れを補充するものとす

◎倉庫會社拂込(仁川)

仁川倉庫株式會社創立に關しては去廿八日午後七時より仁川ホテル…

◎品評會(慶山)

慶北慶山郡の農產物品評會は來る八日より十一日迄向ふ四日間公立普通學校に於て開催する筈なるが而して之れが褒賞授與式は十日午前十一時同會場に於て擧行すべしと(大邱)

◎咸興

▲例年冬營期を無償に送り時に不善の行ひに終る鮮人に於て副業の行ひ…當局有司の副業獎勵に本冬繩叺等製作に…生面を拓ける…▲當方面に於ける…耕作は…三月下旬を例とすれど本年は暖氣なるを以て早くも年の記錄を破りて中旬頃より…さるべき豫想なり▲賭博檢擧が各種方面に害惡の影響を與へたるは言を俟たず然るに一部人士の所說によれば以て來開催さるべき共進會に大打擊なりとの憂論があるか

商況

東京株式特電

(日後場引け)

銘柄	值
株	[illegible]
新	[illegible]
船	[illegible]
新	[illegible]
同	[illegible]
同	[illegible]
新	[illegible]
紡	[illegible]
紡	[illegible]
紡	[illegible]
石油	[illegible]
拓	[illegible]

東京現株中值

銘柄	值
[illegible]	七九、〇〇
[illegible]	一五六、〇〇
[illegible]	[illegible]

東京期米市電

限月	值
[illegible]	[illegible]

大阪株式特電

銘柄	值
[illegible]	[illegible]

大阪三品特電

限月	值
二月限	[illegible]
三月限	[illegible]
四月限	[illegible]
五月限	[illegible]
六月限	[illegible]
七月限	[illegible]

大阪期米特電

	前場	後場
[illegible]	三十六圓七十九錢	三十六圓七十一錢

下關期米特電

	當限	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

兵庫期米特電

	值
[illegible]	[illegible]

雜報

◎**白米は亂調** 白米は去る一日原料の安氣配と賣行きの不振とにより市中卸値は四十一圓見當に弛み…米反撥と各地正米の引締み…一圓六七十錢 高値は四十錢 安値は四十一圓…二十錢の唱へ…小賣値…多分四日より五厘方の値下げ…

◎**正米强し** 先月末より…

◎**稍鼻息荒し** …

◎**肉類暴騰す** …豚肉又同樣…至十錢方の暴騰…一躍七錢乃…

◎**洋釘下淀ぶ** …低裡に推移…一高…

◎**香料は閑散** …相場は低落促…

◎**鑛力板下押す** …三圓五十錢下…

◎**綿布細物高** …現物拂底…及細物類强調…晒金巾…

◎**金箔類低落** …

◎**シヨベル漸落** …

◎**支那粟持合** …

下關相場

…

南大門廻穀

…

仁川正米

…地摺玄米三十三圓五十錢…幾分强含…

市場雜觀

▲一日後場各地入電米況なる中…三十六圓十錢…

…三十六圓臺を突破…買氣旺盛…

韓取的買注文の傾向 …朝鮮の逆…派及び荻長其他…

仁川期米 四日前場(大反發)

…

生魚市場

…

仁川米豆取引所仲買人 三巴仲買店 仁川海岸町三丁目 電話…
上割高 仕手關係の都合 各地の逆輸 各地より順輸 順輸に改む 先限の賣物 集注七八十丁輸 開…
人氣一變 買方の羽音 煎物續出
仁川米豆取引所仲買人 …仲買店
仁川米豆取引所 四日の五月限
肥料の現況 北濱だより
仁川米豆取引所仲買人 …仲買店 電話一五五九番
廣告 仁川米豆取引所仲買人 倉田佐輔 電話…

汽車

京釜線（南行）　同（北行）　京義線（北行）　同（南行）　湖南線　京元線（北行）　同（南行）　京仁線（仁川行）　同

[illegible]

毛谷村六助 卅六番角力

百六十一席　桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

木村又藏は二百五十兩と聞いて驚いたが又『ム、二百五十兩、然うだらう、あの位な鎧では其の位するだらう、價値はあるが少し持合せが不足で、最う些ッと負からぬか　主人『へエー〳〵價値は些とも申上げてないのでございますが、旦那の思召は何の位でございますか　又『大分思はくが違ふので　主人『へエ然らば何位でございます　又『さア、そこをズッと勉强して最う些ッと負けてくれぬか　主『へエ、最う此の上引くことは出來ませんが　又『何うだ大負けに負けて三貫三百文にして貰ひたいのだ　主『へエ、三貫三百文……然て夫は何程でございますか　又『それがな、其の鎧も梯子も無いのだ、只の三貫三百文限りだ　主『御冗談被仰つては叶ひません、本統にお求めなさるお心算ですか　又『誰が假に求める者がある、求めたいと思へばこそ斯うして尋ねた店へ來たのだ　主人『旦那、鎧で作らへてございますよ、殊に縅は皆な絹の打紐でございます　又『それは判つて居る、デハ此の鎧の向ふに飾つてある彼鎧に爲よう、あれは何と云ふのだ　主人『へエ、あれは品川縅でございまして、頭形の兜が附いて居ります、あれでも隨分立派でございます　又ウムあれを三貫三百文に負けて貰ひ　主『何でございます旦那は何うかなすつたのですか然て其の風呂敷の中に入つて居るのは金子ではないのですか　又『金子では無い、錢が三貫三百文入れてあるのだ』さアしまつた砂糖水一杯損をした、とんだ奴が來やアがつたと思ひながら　主人『まア、折角ですが何うか他家をお探ねなすつて下さいまし、私の店には三貫三百文なぞといふ鎧はございません、番具足だッて五兩や七兩はいたします、皆な鐵でございますよ　又『コレ〳〵惡口を申すな、貴様は拙者は此の長濱の城主木下藤吉郎秀吉樣の家來、加藤虎之助殿の家來だ、昨日城内へ參れば仔細は無かつたが、一日遲れたばかりに主人は先へ姉川へ出陣をいたしてしまつたのである、乃で拙者も戰場へ乘出したいとは思ふが、着て出る鎧も無ければ持合せも三貫三百文より無い、其故にして貰ふ譯は云はぬ、何うだ是だけを手附に置いて參るから戰さが濟んで歸るまで、如何なる品でも宜いから鎧と兜を貸してくれぬか　主『人『眞平御免を蒙ります、貴下の樣な方は姉川へ出陣なすつたら討死をしてしまふので　又『左樣な事を申すな、俺は天下の豪傑だぞ　主人『へ、、、冗談云つては可けません、貴下は豪傑のつもりでお在でせうが、私の目から見ると、天下の空尻としか思はれません　又『此奴、不埒な事を申す、空尻とは何だ　主人『然うではございませんが三貫三百で鎧を求めようと云ふのは厚顔しいではありませんか　又『ダッて無いから仕方がない、是で俺は一軒の主人であつたのだ、諸道具萬端を道具屋に賣渡して、其の代價を殘らず纏めて持つて來たのが此の三貫三百文だ、歸つて參つた節は不足分は拂ひ遣はすから貸してくれ、加藤の家來だ　主『へエ、何ですかあの加藤さんと云ふのは、折々市中をお見廻りなさいまするお方ですか　又『然うだ　主『へエー左樣でございますか、あのお方には私も狼藉者を一遍取押へて頂いたことがございます、デハ何ういたしませう、到底三貫三百文の錢では鎧の甲冑一つ求めることも出來ませんから、戰場で討死なした者の鎧の古いのが納屋に藏つてございます、最もそれは雜兵の着ました番具足でございますが、それでも猶且一兩位はいたしますが、それを一つお貸し申しますから、まアそれを着てお出なさいまし　又『イヤそれは忝ない　主人『小僧や、旦那を納屋へお伴れ申して、あの束になつて居る番具足を一領お貸し申せ』小僧は厄介な奴が來たと思ひましたが、致し方がないから裏の納屋へ伴れて參りました

通信要話

（二）神田釜山郵便局長談

今回は郵便物を差出さるるに際し注意を要する事柄に就て大要をお話したいと思ひます先づ第一に

（イ）包裝方　であります即ち差出す物件の品質形狀等に從ひ又到達地までの距離の遠近に應じそれ〴〵相應の包裝を爲すことが肝腎であるそれは何故かと申しますと御承知の如く引受けた郵便物はそれ〴〵差立方面に區分して之を行嚢に入れ遞送するので此の行嚢（關釜聯絡船により發送する數は平素大抵八百個内外で多い場合は千個以上に及ぶこともあります）は遞送中船舶へ積込む際に其他受渡しの際に極めて短少の時間にて取扱はねば規定の時刻に聯絡が出來ざる處から平素いくら丁寧に取扱へと訓諭して居つても背に腹は代へられぬで自然其取扱振が不丁寧に傾き易き趣向があるが殊に遠方の土地に達するものに至つては假令丁寧に取扱つても其包裝方が不十分であつたなら往々にして毀損を免れないのであるから包裝方に付いては餘程十分なる注意を必要とする次第であります郵便物の包裝方に付注意すべき要項を擧ぐれば左の如し

三月六日（舊二月五日）

木曜　ひのと み　九紫　仏滅　赤口　斗　たひら

▼九紫▲よくも惡くもなき日なり
▼一白▲愼み深くすべき日なり
▼二黑▲福德圓滿の日にして起業、移轉、婚禮、旅行、掛合事等凡て吉なり
▼三碧▲兩手に花の樣な賑やかなれど散財を防ぐやうにすべし
▼四綠▲僞りの中に思ひ掛けなき誠ある日隱德を施せば更に可なり
▼五黃▲淋しき日にて誠意をへあれば望みごとは十分に達し得べし
▼六白▲短氣を謹まば好き日なり
▼七赤▲長し短しの日萬事は吉
▼八白▲勇ましき日にて物事恐らく順調に運ぶべく萬事に用ゐて吉

MITSUWA PERFUMED HAIR OIL.
This is an ideal hair oil indispensable for men and women. It bases upon the famous Mitsuwa Camellia, Oil, which is widely acknowledged as matchless for the hair, combined with the best perfumes. It comes in three kinds; violet, lily and rose. The oil promotes a healthy growth and lustre of hair and prevents dandruff. The user will find the dressing of hair a daily pleasure. Price 35Sen per bottle.

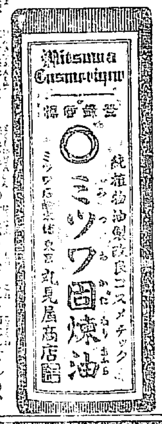
ミツワ椿油に馥郁たる芳香を配伍せる
◎ミツワ香油（みつわ・こうゆ）
本邦人の毛髮に適せる理想的のミツワ椿油に、品質優良なる芳香料を加味せる本品は、リリー、ヴァイオレット、ローズの三種類があつて、皆從來の香油に優つたものである、毛髮の衛生に適し、榮養を良くし、美髮の目的に叶ひ、馥郁たる芳香は實に清爽の感を與ふる理想香油である。
定價 一壜 金參拾五錢　リリー、ヴァイオレット、ローズ　各種　內地以外は關稅運賃を加ふ

MITSUWA BRILLIANTINE.
Modern science has brought us such an excellent hair oil as "Mitsuwa Brilliantine." It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is matchless for the hair health, combined with the best perfume by a special process. It nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Also it removes dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling. Prices 30 Sen and 50 Sen.

ミツワ椿油を基礎としたる光澤芳香油
◎ミツワブリリアンチン
本品はミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀香氣温雅の香水を配合したるもので、男子の頭髮を分くるとき又婦人束髮の際、本品を振流して用ふるときは、更に毛髮の榮養を良くし、其の色澤を漆黑艶美ならしめ、而も芳香馥郁で自から爽快の感を與ふる模範的美髮料である。
定價 大壜 金五拾錢　小壜 金參拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

MITSUWA COSMÉTIQUE.
Mitsuwa Cosmetic is made by experts through a special process from carefully selected Mitsuwa Camellia Oil. It containsno grease nor injurious substances to thehair. Moreover an exquisite fragrance is blended in it. It possesses all the essentialqualities which improves and nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Price 20 Sen.

ミツワ椿油を基礎としたる改良鬢附油
◎ミツワ固煉油（みつわこすめちつく）
本品は最良無比の毛髮油として定評ある新鮮純良なるミツワ椿油を基礎とし、攻究の結果最新の科學に據り研究案出せる特殊製法の方法を以て之を硬化せしめ、鬢附油に代用すると、毛髮を汚さず、折れ毛、裂毛の發育を助け、榮養を良くし、其の色澤を漆黑艶麗ならしめ、髮の美を添ふることを得る實用的美髮料である。
定價 金貳拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ



MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.
Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, andnourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet. Price 25 Sen, 40 Sen and 70 Sen.

毛髮の衛生に適し其色澤を漆黑艶麗ならしめ食用に供すれば美味にしてオリーブ油に優る
◎ミツワ椿油（みつわ・つばきあぶら）
本品は普通の椿油とは全然其の製造法を異にし、新鮮なる椿の實を悉く皮膜を去りて冷壓法を以て、些少の熱をも加へずに搾取せるものなるが故に、之を頭髮に用ゆれば毛髮の發育を助け、雲脂の過剩を防ぎ、色澤を艶麗且つ漆黑ならしめ、赤毛白毛に成り易きこなく、癢ひみ除き、裂け毛折れ毛等を生ずる憂を去り、漆黑を投ふ本邦人の毛髮に最も能く適應する理想的完全の毛髮油なり。本品は冷壓法の特殊製造に依るが故に、之を食用に供すれば、普通の椿油の通有性なる苦味臭氣なく、而も美味にしてオリーブ油に優り、食用油として最も純良比類なき逸品なり。されば揚物に用ゆれば風味輕く、胡麻、榧等の油の比に非ずして味極めて佳良頗る賞美すべき食用油なり。
定價 小壜…五勺入…金貳拾五錢　中壜…一合入…金四拾錢　大壜…一合入…金七拾錢　鑵入…五合入…金三圓貳拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

MITSUWA QUINA-IRON WINE
being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated. Price ¥1.70

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき滋養强壯料
◎ミツワ規那鐵葡萄酒（みつわきなてつぶどうしゆ）
定價 一壜 金壹圓七拾錢（內地以外は關稅運賃を加ふ）
香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絕
本品は山梨縣宮崎葡萄酒醸造所監製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に能く吸收する變ひなく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香、美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱並に下痢、萎黃病、貧血より起る神經性疾患殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱、貧血、一般の虛弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。
▼如斯人は强壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用ふべし▲
一、食餌の進まぬ病人
一、榮養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く疲勞に罹り易い人
一、産前産後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色が青く肉痩せ活潑ならぬ人
一、所謂腺病質の人腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一、頭髮長く頬痩け咳嗽や痰の永く續く人並よりも多く出る所謂結核性素質の人
一、肺結核や肋膜炎、其の他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、寒の如き病で發熱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に侵されて居る人
一、ヒポコンデリー俗に謂ふ心氣病に罹まされて居る人

MITSUWA GINSENG WINE.
Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥1.80

健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の强壯を圖り尙新活力を賦與し得べき模範强壯料
◎ミツワ人參葡萄酒（みつわにんじんぶどうしゆ）
定價 一壜 金壹圓八拾錢（內地以外は關稅運賃を加ふ）
風味高潔淸和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀
本品は科學的研究を經て、効力卓絕なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも適し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良並に身體の强壯を齎し、精神の和愈並に筋骨の疲勞を除き、尙患者に新活力を賦與する上に於いて他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度淨醴したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。
▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲
一、元氣が盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、精力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣を旺盛にしたい人
一、延年長壽を願ふ人
一、勞苦や不快な障碍を忘れたい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉强又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の痩削けて居る人
一、貧血して居る人
一、顔の色が褪め艶の無い人
一、手足や腰が冷えて寢つかれぬ人
一、些細の事まで氣にかける人
一、悲しい事も無いに泣たい人
一、態度して厭世的になる人

大阪商船汽船出帆

（仁川出帆）
横濱直行　沖繩丸　三月十四日　正午出
群山木浦大阪行　信濃川丸　三月　日　正午出
（元山出帆）
西湖津、新浦、城津、淸津行　安平丸　三月十七日　後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　安平丸　三月　四日　後九時出
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行　基隆丸　三月　日　前六時出
湖北丸　三月十九日　後六時出
內地各港出帆主要航路
歐洲行　一年四回　北米行　毎月一回　南米行　毎月二回　孟買行　毎月一回　濠洲行　毎月一回　南洋行　毎月一回
御注意　切符發賣所…
大阪商船株式會社仁川支店　電話二二〇番・五〇番
內國通運會社支店　京城府本町　電話七〇八番

尼崎汽船仁川出帆

群山木浦下ノ關大阪行
赤城丸　三月五日　後四時出
大有丸　三月六日　後四時出
神代丸　三月十日　後四時出
秀吉丸　三月十三日　後四時出
君が代丸　三月　日　後四時出
仁川海岸通三丁目（電話五九番）髙杉回漕部

朝鮮郵船出帆

▲浦汐行　淸津經由　大阪發、門司、釜山、元山、城津
平壌丸　三月四日　釜山發　三月六日　元山發
▲敦賀行　淸津發、城津、元山、經由
平安丸　三月　日　淸津發　三月　日　元山發
▲雄基行　關門發、釜山、各港經由×印
×京畿丸　三月四日　釜山發
雄基丸　三月十六日　元山發
▲元山雄基線　元山起點各港經由
咸鏡丸　三月　日　元山發
▲大阪行　浦潮發、淸津、城津、元山、釜山經由
大保丸　三月　日　元山發
▲關門行　雄基發、淸津、城津、元山、各港經由×印ハ江原道不寄
×忠淸丸　三月九日　元山發
三月十二日　釜山發
咸鏡丸　三月七日　元山發
▲金剛山遊覧便　元山發長箭經由
▲鬱陵島行　釜山發浦項及各地經由
盈德丸　三月　日　釜山發
▲釜山浦項線　釜山發長箭、方魚津經由
▲濟州島行　釜山發長承浦、麗水、巨文島經由
昌平丸　三月四日　釜山發
▲濟州島行　木浦發東廻ハ島嶼經由
東廻　慶興丸　三月六日　木浦發
西廻　公州丸　三月　日　木浦發
▲釜山麗水線　釜山、麗水間往復
▲木浦麗水線　木浦發、麗水ニテ接續
▲多島海行　木浦發多島海各島行
慶興丸　三月　日　木浦發
▲木浦行　仁川發各地經由
全州丸　三月　日　仁川發
▲海州行　仁川發江華島經由
仁川、海州相互ヨリ毎日一回出帆
▲鎭南浦行　仁川發各港經由
丸　三月　日　仁川發
▲大連、青島行　仁川發芝罘經由
江原丸　三月　日　仁川發
官報送致外附ト荷物取扱ノ便ア
本社　京城南大門通（電話長一九五二・二一三一）
釜山支店　山藤町　元山出張所　山佐通　仁川回漕部　山海岸通　木浦回漕部　京城代理店　松原運送店
其他各港ニ荷客取扱店　電話長二一〇七

京城日報

第五版

南北和平會議停頓

京城日報

▲北京政府の處措如何

[illegible]會議は、端なく陝西[illegible]り、北方代表は[illegible]したるに依り、會議の進行に一頓挫を來したることは、前號所報の如し。是れ支那時局に取りては實に重大なる問題たるのみならず、我が帝國が當さして妥協勸告を爲したる關係上、亦大なる影響を受くるを免れず。聞く内田外相は去る二月より、之に關して省中に緊急會議を開き、市四川其の成案を齎して原首相に會見し、猶閣議の決定を經たる上至急何等かの措置を執るべき筈なりといへり。吾人未だ我政府が執らんとする方針の如何なるものなるかを知る能はずと雖も、問題の由來を觀察することは、多少此間の消息を窺ひ知らざるにあらず。試みに讀者と共に此の問題を講究せんか。

今事の顚末を按ずるに、南北和平會議を開くに當り、先づ雙方の軍事的行動を停止するの必要を認め、徐總統は二月十三日を以て北方各軍司令官に對し、一定の地點以外に移動すべからざる旨を嚴命したりしが、陝西に於ける陳樹藩軍陝州軍は、此の命令に服從せず、依然として南軍攻擊を續行し、二月下旬に至り、其の攻擊愈々一層猛烈を極めたり。是に於て南方代表者たる唐紹儀は、二十六日の和平會議に於いて、此の形勢を指摘し、是れ北京政府が之れが制止に對する能力を缺けるか、又は眞に和平を欲するの誠意なきに因るか、但しは此の會議の進行を欲するの意志なきか、然らずんば獨り陝西の民を苦めんと欲するものならざるべからずと、激烈に攻擊し、若し北方政府より滿足なる返電を得る能はずんば、南北代表連名にて此事を北京外交團に通告し、其の判斷を求むべしと主張したり。蓋し南方が此の陝西問題を提げて猛烈なる攻擊を開始したるは、是に由りて陳樹藩の督軍職を罷免し、北方軍閥派の鼻を明さんとの計略にして、即ち段祺瑞一派に對する敵本主義なること云ふまでもなし。徐總統は形勢の容易ならざるを察し之を段祺瑞に謀りたるに、段は堅二十七日を以て、其の股肱徐樹錚をして反對意見を具陳せしめ、尙北方各督軍に對し、陳樹藩、劉存厚、張敬堯等各督軍の地位に變動を與ふるは、和平會議當初の目的に反するものなれば、各自進みて中央政府に向つて强硬なる反對電報を爲すべしと通告したりといふ。而も徐總統は和平會議の之がために決裂するを欲せず、北方代表に對して其の留任を懇願し、更に陝西問題に就いては相當の處置を執るべしと通告したりといへば、會議の進行は多少遲延せらるゝも、全く中止するが如きことは萬々之なかるべく觀測せられつゝあり。而も事情は種々錯綜し、且つ例の支那式として、底に底あり、容易に常識の端倪を許さゞるものあれば、將來如何なる形勢に落著くか、容易に逆睹し難し。

さて右の問題に關し、帝國の立場に如何なる影響を與ふるかといふに、北方軍閥の一派は今日に至るまで當日本の後援あるを吹聽し、其の主張する國防軍の編制の如きも、日本の借款と、日本の武器供給に依賴しつゝあり。而も南方の議論に依れば、今日[illegible]要こしつゝあるの際[illegible]借てまで國防軍を[illegible]必要なしと爲し、[illegible]根抵上[illegible]破壞するこ[illegible]本に對して、是等の援助を與ふるは、和平に對して最も重大なる阻難を與ふるものなりとの意を漏らし、現に共歐字通信社をして、此意味を各國に通信せしめたりといふ。由來支那問題に對して、各種の誤解を速きたる帝國は、又もやかゝる問題よりして痛くなき腹を探らるゝは、誠に馬鹿々々しきの極みなれど、此際一層方針を明かにし、場合に依りては參戰借款、兵器借款契約を停止し、適當の時機を待つことゝならずとも限られず。何となれば支那に於ける國防軍の編制は、眞個に隣國の防備と爲すものにして、國の存立上、當然必要の事なりとするも、和平會議の紛糾を極むる今日、直に之れを促成するの必要なければなり。暫く記して以て後の成行を見ん。

我國と近代思潮(三)

(本社主催講演會に於て)

長瀧智大師講演

世界の平和に就ては稍の如き次第であるが次に各其國内の狀態は何うであるかと云ふにデモクラシーの思想が是處にも彼處にも充ち溢れて居る、前にも述べた通り民主主義でも民本主義でも絶對に惡いのでは無い、デモクラシーが世界の各國に横溢するのは寧ろ自然の趨勢であるが獨逸や墺太利に革命の起つたのは要するに動に對する反動即ち物理的原則に支配せられた反動的のものと云ふ外はない。露西亞には過激派が起つたが彼等の遣り方は專主の專政に替ふるに貧乏人の專政を以てしただけのもので結局專制家を破壞して仕舞つた而も過激派は露西亞だけでは承知せず獨逸も英吉利も亞米利加も支那も日本も世界を擧げて過激派にしてやらうと云ふ論で居るさうだが外の國はさて措き日本の如き斯る運動の起るべき理由の無い所へ是を擱めようとするのは無謀のこと、云はねばならぬ。然し他の國では戰爭には折角勝つて過激派に從されては堪まらぬと云ふので皆ビクビクして居るとのことである。

日本が歐洲大戰に參加した理由は獨逸の軍國主義打破の爲め人道の爲め聯合國に味方したのだと世界各國でも漸く云ひ日本人自らも共通のだと稱して居るが是れは日本の國柄を一層下げて世界の中の普通の一國としての云ひ方で日本が民本主義に味方して戰爭をしたなど云つては未だ言葉が足りない、のみならず世界各國をして我國柄を誤解せしむることになる。日本人自ら斯かることを口にするに至つては實に怪しからぬことで我國の眞の理想に背反するものである

抑も神は何ういふ思召を以て日本をお開きになつたか、日本の皇室を後に殘して世の中の幸福を護つて遣らう、と云ふ爲めに神が選んで日本なる國を拵へられたのではあるまいか、世界の爲めには相當の機關を具備しなければならぬ、一の國家を組織することが必要である、治める者と治められる者即ち國家の代表者と國家の手足となつて働くものとを要する、此處でちやんと君と臣との職分が別れて來る。世界の中の日本、斯んな日本は神武以前の頭には無かつたのだ、若し神の思召を以て世界の中軸となつて現はれた國家が無かつたならば地上の文明は無限性の向上進歩は出來ない、地上は限りあれど天上は限りの無いものだからである、天上の文明を移して地上の樂土に花を開かしめんが爲めに神の選んで拵へられた國家ではないか、だから天孫降臨の際には三十二人の物部をお附けになつた、此三十二人の物部は一緒、部門其他種々の專門家の神々であつた、さうして豐葦原の五百秋之瑞穂國は吾子孫の王たるべき地なり爾皇孫就て治らせ寶祚の隆えまさんこと當に天壤と共に窮まり無かるべしとの詔があつた是れで世界を救ふ世界の中心たるべき國が漸く出來たのである。神武天皇の御詔勅を拜しても上は則ち天津神國を授るの徳に應へ云々とあり、皇孫も此精神を不文の憲法として行はせられたのである大公至正の道を行ひ天下と共に道を樂む、是が御歴代天皇の思召で御聖慮であつた。今日の六千萬乃至七千萬と云ふ日本の人口は其本を尋ねると何れも皇室を敎ふ世界の爲めに道を行ふの約束を奉た天孫のお伴をして參つたもの或は皇室から分れたもの若くは我皇室の大公至正の道に行き歸く服したもの、子孫である。明治大帝の御

四方の海皆はらからと思ふ世に
など波風の立ち騷ぐらむ

當時亞米利加の大統領ルーズベルト氏は此御製に大に感心して、皆に公明正大なる平和の思召である、是を世界に紹介しなければならぬと云ふので直ちに英譯して米國の各國に送つたと云ふことである。亞米利加の大統領が御製を拜して始めて我明治天皇の大御心を覺つたのは當然のことであるが我國に於ては代々の天皇皆同一の思召で在らせられたのである

罪あらば我を咎めよ天津神
民は我身の生みし子なれば

何の御製を拜しても同じことである。斯樣に大なる我國の使命と云ふことを考へて見ると前途は頗る遼遠である。何日の時代になつたならば重大なる責任を果すとが出來て世界の人民と共に大なる悦びの中に住することが出來る樣になるであらうかと云ふ御述懷のみである。只管に日本人のこと、世界平和のこと誠の道のこと夫れ許りを御軫念遊ばされて少しも御自分の御身の上などは御心に止めさせられないのである、或年の夏侍臣が明治天皇に御避暑をお勸め申し上げたが夫をお退けになつたことは誰も承はつて居ることである

財界の新舊人(49)

西海生

高橋武夫君

朝鮮銀行總務課長

朝鮮銀行の新進人物中、前途最も屬望されてゐるのは當銀行總務課長高橋武夫君である、君は一面より見れば吉田局長の秘書役然たる所もあるが、總務課は營業局の頭腦とも云ふべき重要な業務を執り、營業政策の立案を擔當し、寧ろ局長の顧問格と云つた方が適當だらう

▲高橋君は精悍にして緊張せる面貌を有する點に於て、鮮銀の中村理事と共通せる點を有してゐる、擧手驗の人、未だ三十二歳の青年に過ぎぬ、擧手の中學では各科殆んど滿點近き好成績で五箇年を打ち通し、同中學開校以來の秀才と謳はれた、一高に進んでも特待生たり、帝大の經濟科を大正二年に卒業した時は五席か六席かであつたと云ふ、それも大學に入る前後君は嚴父を喪つて、稍苦境に立つに至り、專ら勉學に心を向け得なかつたからである、若し然らざれば恩賜の銀時計組だつたらうとは君の友人の話し、在學中に高等文官を登第したと云ふから、頭腦は鋭によい人らしい

▲鮮銀に入る時、東京支店で人物試驗を受けたさうだが、試驗委員たる今の大阪支店助役松田發雄君に向ひ、家庭の事情を說いて特別待遇を求め同君を面喰はしたと云ふ說も眞か嘘か傳へられてゐる、結局その率直にして眞情流露的な所を當時の東京支店長たる高瀨梅吉君に認められたらしい、鮮銀の人となつてからは、機敏にして愛せらるゝ資性を、木村理事に愛せられその中立を受けてゐる、久しく本店にあり、一昨年上海に出張、去年の正月長春の支店長となつたが十一月總務課長として本店に復歸して來た

▲長春の支店長時代、滿洲副總支配人の阿部秀太郎君から、滿洲各支店長中の逸物だとの推稱を受けたと云ふから、夙くも銀行家としての修練を積んでゐるらしい、相當浮世の經驗を經て來た人だけ、いくらか世上の問題を白眼視する嫌きはあると云ふが、各方面に對し、人の意表に出づる獨自一個の見解を有してゐるやうだ、才學は傑れてゐるが、別にそれを鼻にかくる人ではなく、君の如き秀才によくある、友人や同僚間の惡評は殆んど聞かない

▲君は、京城財界の新人であらう唯今日の人として見るべく餘りに若い、然し將來伸び得る素質を有する人として茲に捉へ來つたのである、序に君の新夫人は服部關東都督府警務總長の令孃で、才色兼備の傑れてゐるとの評判である

金陵　今關天彭

六朝花事醉才人恨。桃葉渡邊詞客情。唯有六朝金粉迹。寒潮空打石頭城。

風雨渡大江

一笑登臨酒未醒。江流如恐怨山靑。滿篷風雪無人作。暮暮龍吟好獨聽。

前首傲睨、後首豪爽、江南勝遊、情景俱到、不堪欽羨　玄洞妄言

[illegible]の大部分を[illegible]たさうして此木邸は故[illegible]を超わた[illegible]竹さ灘の清水さ[illegible]次郎氏が後援者として二萬圓死扶助して居たが氏も昨年株の失敗か を二萬一千圓で[illegible]入れる

[illegible]▲先生に[illegible]まして一旦林の別莊大塚の妾宅[illegible]した殘りがまだ六萬七千圓ある[illegible]退したが漸く三食中の一度は金など數へ立てることも[illegible]重病と聞いて驅付けたる門下生百餘名が醵金して負擔する事にした の令息令孃不具な子等と泣いて居る

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥[illegible]
印刷人 小川三之介

學生募集

◉大學豫科 法科、政治經濟科、商科 各一年 入學願書 三月廿日より受理す 入學試驗 三月廿九日及四月四日

◉專門部 法科、政治經濟科、商科 各科一年 入學願書 三月廿日より受理す 入學試驗 正科生は無試驗 特科 四月十二日

▲學則(郵券四錢)

東京市駿河臺 明治大學

現代之科學

革新號 第七卷第一號 定價一冊金卅五錢

本誌革新に際して 一戶博士
宮戶嶋の遺跡 早坂理學士
藏王山の周期的活動 日下部理學士
蛋白質を如何に小價に 永井醫學博士
石炭の眞空乾溜 龜高理學博士
鮮人の人種的研究 久保博士
科學史料 伊藤醫學博士

理學博士 一戶直藏 主幹

最近研究 天文 地學 生物 理化 應用科學
懸賞 論文 科學小說 試驗問題解答 (詳細の規定は本誌に發表)

株式會社 大鐙閣 東京 大阪

生徒募集 秋田鑛山專門學校

株式界二大名著忽ち再版

最新刊 有價證券現物賣買 關澄繁雄君著 洋裝四六判定價四十錢 紙數二百三十餘頁 郵稅八錢

近時現物市場繁盛を極むれども現物市場に就て解說したる良著更になし本書は株式取引所現物市場の一人者として斯界に名を爲せる關君が多年の經驗と學識とを傾注して平易明快なる文章を以て現物市場一切の事情を詳說せり大戰後の商戰場裡に大勝利を博せんと欲せば本書を讀め!

東京株式取引所現物主任 關澄繁雄君著

最新刊 安全生活株式利殖 關澄繁雄君著 洋裝四六判定價四拾錢 紙數二百三十餘頁 郵稅八錢

本書は永久不滅の金鍵にして之を手にする人は如何なる階級に在るも安全に資金の大小に應じ自由に安全生活の糧を得る方法を如何に利用して巨萬の富を獲得する秘訣を懇切に指導した眞に安全生活の鍵也!

發兌 東京市日本橋區通町一ノ三 振替東京一九五五八番 信義堂書店

看護婦科生徒募集

四月一日開學ス入學志願者ハ二月二十六日以後ノ官報ニ依リ願書ヲ提出シ三月二十五日午前九時出頭スベシ

朝鮮總督府醫院

糊の素

絶對御高評を仰ぎたき
三角艶消塗板
三角兒童机卓
山崎撃劍道具
定價表御一報次第呈上 其他學校器具一切
中學校高等學校師範學校御用
三角商會

建築技養成急

今や建築技手大缺乏

帝國工業教育會

藥草 製藥事業教授

無代進呈

當面の政治經濟社界の各問題に關する諸名士の議論滿載の三月號

朝鮮公論

再び取引所增設提唱……片山理事 高野支店長 釘本副會頭 木本專務
一國際聯盟成る……卷頭言
米大統領の提唱に就て……犬養毅
球界夜話……運動記者 財界一言……エス生
近世民本主義と我國體……法學博士 平沼淑郎
▽公論餘滴……△讀者論壇……
△普通選舉要求の論理……衆議院議員 今井嘉幸
▽あくびの後……寸鐵子 雜草一束……一記者
食糧問題と朝鮮の開墾……總督府[illegible] 岡今朝雄
國勢調査成る……田中事務官 西比利亞現狀……本岡事務官
▽平元鐵道急設に關する建議……
米價暴騰と社會問題(社說)
拒膝獨語……口眼翁 囈語漫言……
▽帝國議會と清津築港問題……在京記者
△その頃の芝居……彌次生 京城演藝風聞……
故大勳位李太王殿下國葬御儀……
△上調子と鳴物……秋草生 藝妓の噂……ケー生
徵兵制度存廢と國際聯盟……田中萃一郎
鼻から觀た滿鮮財界人物……迫川敬史
△腎臟結石と膀胱結石……酒井學士
▽講和會議と支那問題…… 經濟一夕話……黑潮生
目白の奥樣方評判記……記者
△名著物語
▽二人を殺した女……小坂
▽朝鮮の竹林事業……一記者
春宵夜話……石森胡蝶
本號に限り特價卅五錢
購讀申込所 京城 朝鮮公論社 振替五七七番
定價三十錢 郵稅一錢五厘 六冊前金一圓八十錢 十二冊前金三圓五十錢 共稅 ◎全國書店に在り

第四十一回帝國議會 衆議院本會議 (四日)

午後一時二十分開會高木益太郎氏(國民)議事進行に就き發言を求め、借地法案が貴族院に於て進行遲々たるに就き警告し直ちに質問に入り小橋一太、三浦衛氏(國民)營業稅撤廢問題に就き政府の所見を質し次に高島兵吉氏(國民)吉野川改修工事に對する質問をなす右了るや伊東知也氏(國民)議場定數を缺ける故議事を中止せよと怒號せるも濱田副議長肯かず横山勝太郎氏(政友)航空取締に關する質問を爲し航空法制定、外人の內地飛行は國防上危險なきやを問ひ次に荒川五郎氏(政友)市町村吏員待遇に就き政府の意を問ひ其他の質問は延期となり日程に入り

私立學校用地免租に關する法律案

耕地整理法中改正法律案

高橋藏相の說明に次で樋口秀夫氏(政友)政府の私學待遇案は之れのみなるやと問ひ中橋文相の答辯あり委員附託次で

山本農相の說明あり委員附託次に

大正六年度豫備金支出之件

年度豫備金外に於て豫算超過及び豫算外支出之件

其他五件何れも承諾を求むる件一括議題に附し高橋藏相の提案理由說明あり委員附託

精神病院法案

金杉委員長委員會の經過を報告し可決確定

大正七年法律第廿四號中改正法律案

小川委員長委員會の經過を報告し可決確定次に日程を變更し

地方鐵道補助法中改正法律案

郵便法中改正法律案

鐵道抵當法中改正法律案

鐵道船舶郵便法中改正法律案

鐵道營業法中改正法律案

右五案は日程戶水委員長の報告あり各案採決の結果地方鐵道法案は委員會修正通り又他四案は原案の通り可決確定次に日程に戾り

利子制限法中改正法律案

未成年者飲酒取締案

右二案を委員長より委員會經過報告あり原案可決確定

四國循環鐵道に關する建議案

四國海岸循環鐵道に關する建議案

四國循環鐵道敷設に關する建議案

三案一括林委員長の報告あり可決確定

野岩羽鐵道速成に關する建議案

戶井委員長の委員會に於ける經過報告あり可決確定午後四時五分散會す(東京特電)

◇園侯邦語を用ゐん

(巴里特約員發電)西園寺侯は講和會議に於て討議の自由と形容の正確を期する爲め日本語を用ふるやも知れず傳へ聞く日本人社會の或部分にては伊大利首相ソンニノ氏が講和會議に於て伊太利語を用ふる如く西園寺侯も亦日本語を用ふ可きを主張しつゝあり

◇米國電報遲延

小笠原線海底電線不通の爲め米國より來る官報は大西洋より蘇士を經由する事となりたれば時間に於て平常より甚だしく遲延し且つ講和會議中電報輻輳の爲め一晝夜遲延を免れ難し又日本より米國へ向け發送の電報も同樣なりと(東京特電)

◇差遣艦拔錨

釜山港に碇泊中の差遣艦明石、千早は四日朝拔錨鎭海に向へり(釜山特電)

◇後藤男新渡戶博士等出發

後藤新平男は令息一藏氏新渡戶博士等と共に四日朝東京驛發歐米漫遊の途に就けり東京驛には原首相代理以下各大臣朝野名流無慮千餘名の見送ありたり一行は正午橫濱解纜のコレア丸に搭乘せり(東京特電)

◇成瀨仁藏氏

私立日本女子大學校長成瀨仁藏氏は四日終に逝去せり享年六十二歲(東京特電)

略歷 故成瀨仁藏氏は山口縣士族亡成瀨小右衛門の長男にして安政五年六月二十三日を以て生れ明治八年二月家督を相續す夙に山口縣師範學校を卒業して同地學校訓導に任ぜられ後外人に就きて英學を研習す夙に女子教育の必要を感じ明治十一年大阪梅花女學校を創設し自ら其校長となり同十九年新潟女學校の創設に盡し設立後其校長となる同廿三年米國に遊學し傍ら親しく同國各地の女子大學を視察し歸朝後再び大阪梅花女學校長となり幾もなく之を辭し爾後力を女子大學創立に注ぎ世論の喚起に努め遂に朝野名士の贊助を得同三十四年日本女子大學校の創立を見るに至れり爾來同校長として女子教育の任にあり又女子教育に關する著書數種あり大正四年十一月教育界に貢獻したる功に依り勳五等に敍し瑞寶章を授けらる

◇黑須氏脫會

政友會所屬代議士黑須龍太郎氏は普通選擧法案に贊成したる結果同政友會を脫會せり(東京特電)

◎聯盟と對獨策 目下の喫緊問題

△國際聯盟委員會は二月十三日の會議に於て草案の約四分の一以上を可決し十四日米大統領ウィルソン氏は該立案者として規約全文を朗讀し且說明を加へたるに今試に該規約の條文に就きて之を考察するにその文章の技巧は勿論措辭多く抽象的に流れその意の那邊に存するかを捕捉するに苦しむの嫌ひあり殊に民主々義の世界に徹底せる非常に賢明なる米國大統領が何故に何人にも了解し得る底の簡明直截なる條文を立案せざりしかを怪しまざるを得ざるなり而して此の聯盟に就ての

△反響如何を卜知するに英米に於ても亦批難の聲低しとせず殊にその本國たる米の上院に於ては此聯盟規約を以て曩に世界に公表せるウィルソン氏の講和基礎十四箇條の趣旨と相反するものとなせるが如し我邦に於ても此の聯盟の成立に對して失望するもの多々ありその意見によれば聯盟規約は我現在占領せる南洋諸島の還附を意味するものなりと要するに規約破棄國に對する經濟上の制裁又は軍備縮小の如き文字抽象的なるため如何樣にも解釋すれば解釋せらるべし要するに此規約の成立を以て今後世界より戰爭の禍根を絕滅せしめ恒久平和を確保するものと速斷するは大早計なりと云はざるを得ず故に斯くの如き大なる希望と多大の期待を以て國際聯盟に對するならばそは大なる失望を見ざるを得ざるなり唯吾人は帝國が今や

△五大强國の伍班に列し英國と比肩して執行委員會を組織し他の諸國の軍備縮減其他の重要問題を審議するの名譽を得るに至りしを國家の爲めに衷心より慶賀するものなり然れば即ち國際聯盟の成立は必然缺くべからざるものにして之れに多くを望むは謬れるの甚だしきものにて世間一部の人士が此規約の成立に失望禁ずる能はざるものあるはその動機の由りて來る所を察せず恰も各國がヘーグの平和會議に對するが如く憂慮措かざる所以に至れり然れども吾人は之に對する考慮を費せし結果なりとは思惟せざるに依るべし然り現在は未だ全然平和克復の時にあらず休戰は成立せるも未だ講和條約の締結を見たるにあらず强敵獨逸を征服せりと云ふも露墺土の三大帝國は既に土崩瓦解し更に墺匈國は四個國に分れたる露西亞は二十有六ケ國に分裂せるにあらずや而して此等の諸國は孰れも

△獨逸の勢力依然として衰へず戰鬪に於て獨逸を屈服せしめたりと思惟するも現在の狀態は却て戰前以上の獨禍を釀成し殊に最近墺地利は獨逸に合併せんとするの氣勢ありとせば獨逸は假令戰爭に於て敗北せりと云ふもその實戰前の領土に倍徙するの有樣ならずや是に於いて聯合國たるもの之に對抗策を講ぜざるを得ざるを以て國際聯盟は即ち强力なる獨逸の徹頭徹尾聯合國の雙一の對獨策たるを失はずと云ふ可し(未完)

◎西伯利の商業

西部西伯利の生命は農業なり各種の農業產物及びバタ肉類の輸出が大部分を占め居れり此地方に於て

△農產物の缺如は此地方の商業にも又多大の關係を及し居れり其上戰時工業が盛大となり普通工業衰ふると同時に市場は往々不況の有樣となれり戰爭勃發以來各政府の實行せる軍需品の徵發、府直營、食料品移輸出の禁止、殊に物の專賣、農產物價格制限等は商業發達上に非常なる惡影響を來し個人商業は殆んど停止するに至れりそれよりも商人は戰時工業委員會の手代として一定のコンミッションを得て買付に從事する位のものにて滿足せざる可らざる有樣なりしなり然るに一般日用品を外國に仰がざるべからざる如き破目に陷れるにも拘らず各種の輸入制限の過激派政府の

△輸入禁止實行せられ支那よりの唯一の外國品供給の道も絕やせめてもの茶湯其他に停滯し居たりし貨物を取寄せんとせしも運輸機關の破壞によりてそれすら叶はず漸く鐵路の貯藏品のみとなり全く需要供給の關係は成立せざる可からざる事となれり此處に於て需要供給の關係たる商業は極度に沈衰し貯藏品にてさへ都市は知らず田舍に於ては全然之を得るの途を失へり、その爲め金錢の必要を認めず徒らに金錢を死藏するより寧ろ貯藏穀物を大切にする方が賢明とさるゝ樣になりたる爲め

△商業の意義は殆んど絕無となり過激派政府は官營の觀ある商業を著しく擴張せるのみならず資本家有產階級等に對する壓迫を斷行したるが故に殷賑を極めたる商人等は緊縮方針を取り居たる商人等は單に事業の縮少を行ふのみならず自己の生命財產の安全を保つ爲め遂に離散する途に至れり倂し此の狀態に於ても政府は別とし日用品給養の任にあたる政府は別としコオペレーションの人より成るコオペレーションの居たるより今次

△西伯利政變後は商業の自由認められ政府は官營事業を出來得る限り縮少するの方針を取り糧食及び日用品等の給與機關は過激派政府同樣自治機關の手に移管せられ食料品の移動價格制限等も撤廢せらるゝに至れり七月中旬オムスクに於ては殆んど一年有半閉鎖せられたる商工業者が新政府の爲め勇躍して西伯利大會合を開催して善後策を討議せり交通の不便運輸の困難政局の不安等の爲め今日尙大資本家大商人に於ては積極的進出要あるも

△小商人は漸進して來り織物の仕入等活動を開始し居れりオムスクは從來西部西伯利に於ける集散地にして歐露に近く鐵道水路の運輸上の利便完全にして附近又有名なる農業地なるが故に織物、食料品等他地方に比ぶべくもあらず殊にウラル製造地に近く且つ食料品と交換するの便利もありて比較的充分に需要を充すを得たりノーニコライウスクは其位置上容易の關係は良好なり、トムスクは其位置並に交通機關の關係上食料品、織物類の供給に關し前二市に比して遂に劣る時に

△パンの缺乏さへ告げる場合ありたるが戰爭後は各地共食料の供給頗る潤澤となり農民の倉庫に於ける農產物の販賣は自由になりしが爲めに各地共食料品は非常に低落して市民に利便を與へつゝあり

◎白米値下か 引下の餘地あり

目下小賣值段は現今四十二錢五厘なるが過般來の米價下向に連れて目より五厘引下げとなるやも知れず尙ほ多少正米相場との開きあることなれば小賣值段引下げの餘地ありと思はる

◎別特手當に課稅

京城學校組合にては目下大正八年度歲入出豫算編成中なるが、聞く所に依れば本年度豫算編成は歲入其の權衡を失し歲入は以て歲出を支辨する能はざるを以て當局にては已むを得ず一大英斷を以て不急事業の繰延べ又は極度の節約を行ふ方針なるも猶之れのみを以て均衡を得る能はざれば愈々本年四月より官吏は勿論戰時特別手當又銀行會社員に對しては特別手當等に賦課に對する賦課徵收を行ふべしと而して手當等に對する賦課徵收は大正七年度中にも屢々問題となれるも實際に於て施行せられたるは同年五月なりしを以て之に賦課徵收し能はざりしも其後調方より者に對しては全部徵收しつゝあり若し本年度より此種の賦課を斷行したるが故府は五百萬圓を興業銀行の手を經て組合の財源を確保し得るに至る可し

◎通信收入好況

大正七年度八年一月分通信事業收入は五十九萬千九百七十七圓にして豫算に比し十三萬千二圓(二割八分)を超過し前年度同月分の收入に比すれば九萬九千八百九十五圓(二割)の增收せり又一月迄の收入累計は四百六十六萬五千五百三十三圓にして豫算を超過すること百二萬八千六十六圓(二割八分)前年度同期の收入に比し八十萬五千九百四十圓(二割一分)の增收なれりと

◎對露貿易融通

對露貿易貿易聯合の代金の政府救濟策は此程法律案並に提出者の研究會を經て去る二十五日代表委員會を開き協議一致を以て政府の救濟策に對する今後の措置方法を可決したるに付直ちに東京大阪神戶の各同業者組合、北海道名古屋商業會議所、全國對露貿易聯合會支部に通牒し其の旨を申請したるが政府は五百萬圓を興業銀行の手を經て日露貿易株式會社資本金五百萬圓に年五分の利率を以て貸付同會社は其借入金額を以て一千萬圓に增資し全國對露貿易聯合會員等の借入れ券又は現金に對し信用程度に依り約百人に對し平均年六分二厘內外の利率にて大正八年四月より貸出し同年以降大正十三年の五ヶ年間に回收を期するものなり而して全國に於ける決濟額は當初二千萬圓以上に達し居りたるが其後決濟完了したるもの其他諸種の結果目下約千二百萬圓に減少し其の內京濱地方其他の都市に比し最も未決濟額を有し約一百五十萬圓を計上する事となるべし(東京)

◎朝郵運賃改正

朝鮮郵船會社航路貨物運賃は今回改正されたるが三月五日より之れを實施す可しと

◎印紙收入概況

大正七年度八年一月分印紙收入は五十一萬三千八百十九圓同月迄の累計は四百四十四萬九千九百三圓にして前年度同期の收入に比すれば一ケ月分は十六萬九千百九十圓累計に於て百二萬五千五百二十六圓を增收せり

◎機關車組立期

京管理局にて米國に注文せる機關車十二臺は目下釜山草梁工場並に龍山工場にて極力組立中なるが十二日迄には全部の組立を了すべく而して三月下旬中には多分使用し得るに至る可しと

◎當興株公募期

朝鮮興業株式會社の公募株の募集期間は朝鮮殖產、漢城の三銀行より來る十一日より十五日迄の五日間に於て公募開始する由なるが一株五十圓にして第一回拂込は十二圓五十錢なりと

◎軍司令官招宴

軍司令官宇都宮太郎中將は目下入城中の秋山在鄕軍人大將白水陸軍中將其他陸海軍將官連を招宴し四日午後六時より官邸にて晩餐會を催せり

◎川上理事歸城期

朝鮮興業事業の爲め東上中の川上東拓理事來任廳務課長は近く歸城すべしと

人事消息

△津田武雄氏(農商務技師) 四日夜入城
△飯田幸藏氏(水原國立農場支配人) 同上
補充へ
△宮木全南道長官 四日夜退城
△佐々木慶南道長官 同上
△鈴木慶北道長官 同上
△忠北道長官 同上
△寺平覆審法院長 同上
△河野會計檢查院第一部長 同上

鳥瞰錄

斯う暖かになつたら七むつかしい事は餘り有難くないから今日は一大に碎け、韓成金と云ふ最も奇拔な處で御意を得る事にする▲東海道は沼津在住の三島の風呂番と落合倉吉と云ふのは當年取つて二十五歲の働き盛り同人は煙突掃除能く云へば裸ら一貫から頗る趣味のある男として在のお客から非常に可愛がられて物明になつて居る▲或る日の事官の御用邸の總裁たる東鄕元帥が沼津の御用邸に出仕して三島の風呂に浴し御用邸に歸られたが此時▲其夕一ぱい汚れたから捨て異れと云ふ手拭を賴んだ▲倉吉は之れを恭しく受け取て何か捨て深甚の敬意を捧げて居た元帥の物もあらうに神さま來て居るので無理に貰ひ受けて立派な額を拵へ珍重して居たのを同館に滯在して居た東宮御學問所の幹事の小笠原長生氏が非常に興に入り△俺が敢て何つてやらうと其箱の蓋に墨痕鮮かに『千歲不滅くる〱まいて敬を爲つ、手柄が斯くはした華』と祝書して與へた▲北澤同館に泊り合せた理學博士の山崎直方君が僕もひとつ賦何らうと又箱の蓋へ一の戰と云ふ題で『其のむかし此の一の戰士が打ちふりて東し旗このはた』と書いて別に外箱を拵へさせて『千里浴芳、萬古傳奇』と書いて與へた▲すると其處に居合はせた理學博士の服部廣太郎君が其の由因緣を細々と書いた▲其後杉浦剛君が其處に遊んで更に外箱を拵へさせて『非學吾時放逸俗、猶思賢宰苦心痕、誰知蕩穢三尺巾、留得英雄一片魂』と箱書して與へた▲之等の事を聞いた東鄕元帥が更らに三尺の絹地に『洗心』の二字を書いて與へたので倉吉大悅に入り或る客から三百圓で賣つて異れと云はれた事もあつたが一萬圓以下では手放さぬと力んで居る相な全く無邪氣の面白い話だ

德壽宮國葬畫帖 二千部限豫約募集

故德壽宮李太王殿下の國葬は朝鮮に於ける未曾有の大盛儀たりし也、洵に內鮮人の記念すべき大典なりし也、此の大盛儀を千古に傳ふべき好個の記念物何處にありや本帖は華麗鮮明なる寫眞版を以て細大漏さず當日の實景を收め萬遺憾なからざるは私に本畫帖の得意とする處にして今日此の際本盛儀を有の儘に傳ふるものは本畫帖より他に何者をも推す能はざるは本畫帖の誇とする處也、盛儀を拜觀し得ざりし者にして一度本畫帖を開けば坐ながら今日大典に列せしの感あるべく遂に內地若くば地方人に其の盛儀を報ぜんとする者は本畫帖を以て萬丈の書翰に換へ得べし加ふるに本畫帖には國葬儀のみならず朝鮮儀式の葬列はもとより御在世中より國葬に至るべき間の諸事其他を收集しあれば德壽宮畫錄と稱するも敢て過言に非ず出版日に迄多數の日時を要せず部數に限あれば速に申込まれたし

定價 特製一冊 金參圓五拾錢 上製 同金貳圓五拾錢(特製唐本仕立布表紙箱入片面摺)

豫約價 特製一冊 金三圓 上製 同金貳圓(並製唐本仕立布表紙箱入兩面摺)

豫約方法 極上等アイボリー紙五十枚以上製は其の半數 寫眞銅版畫壽六十個以上 申込期日大正八年三月十五日限り期日經過後は原價に復し販賣するも餘分は僅少に止まるべく豫約部數二千部申込の際前金として特製は金貳圓上製は金壹圓五拾錢御送附を乞ふ

發送方法 京城市內は無送料朝鮮各地內地臺灣支那は特製一冊並製一冊十八錢とし購買者の負擔とす製本は三月末日以後申込順序に據り引換小包み郵便にて發送す

發行所 京城日報社

大阪三品 (四日後場)

[illegible]

大阪株式時電 (四日前場)

[illegible]

東京朝米特電 (四日前場)

[illegible]

冒險世界 三月號
講和會議經過 本誌記者
▽島村大將の風格…殺伐者 ▽世界の大羅馬クルップの崩壞 ▽空中戰術の話…本誌記者 ▽第五號會見事變… 鐵火樓人
ブ市一番乘 騎兵中尉 堀井久雄
獨逸軍の敗るゝまで
冒險的精神の意義 桑木文學博士
國際聯盟の話 代議士 林毅陸
モスクワ脫出記 竹內惣次
スコルピオンの秘密 立花南風
博物小說 雄鷹の死(首藤正雄譯 岡野榮畫)
最初の燈臺守 小倉代四郎
悲話 突貫大尉 伊太利パドバ市 しもゐ春吉
▽漫畫雪國から(滑一路) ▽ペトログラードが毛布の話… ▽歷史小說 近藤勇(白雨) ▽野球血戰記 外……
全國運動會記事
定價二十五錢 郵稅二錢 東京 株式會社 博文館 振替東京二四〇

財團法人 電機學校 生徒募集
(晝)豫科一期二期 本科一期二期 (夜)豫科一期二期 本科一期 選科 高等科 電氣化學科
校外生(特殊の通信教授) 講習生(普通の通信教授) 隨時入學許す
入學申込三月末限 規則書申込次第送
東京市神田區錦町三丁目

前報知新聞記者 行脚法師著 三六判三百頁美本 價金八拾五錢 稅六錢
諸國 奇談 怪談 珍談
著者曰く我輩が曾て記者生活の當時各地巡遊行脚の際に古老や坊さんから聞きこんだ傳說中未だ世に知られざるもの……
最新刊 東京市本鄕元町 振替東京七八〇 中央出版社

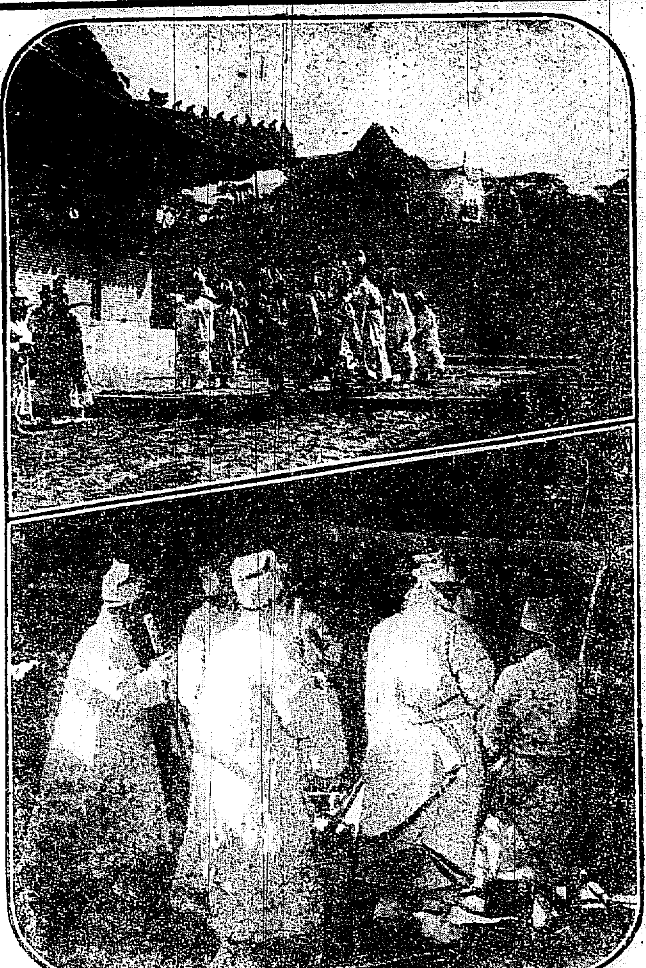
緊急廣告
弊店儀從來各種染料販賣致し居候處今般染料界の霸王たる資本金壹百萬圓を有する帝國染料會社と契約の許に帝國ブラックを朝鮮一手販賣を特約致し候間何卒多少に不拘御用命仰せ付被下度尙御使用法不明の御方には御一報次第直に御速答可仕且つ御希望に依りては技術員派遣仕實地御指導可致此段廣告候也 敬具
◎特約御希望の御方は御一報次第御回答申上可候
各種染料 藥品 染物類 太物 商 釜山本町五丁目 千葉商店
支店 舊馬山午東里 出張所 京城南大門通

米價の急落
既往八ヶ月に亘りて暴騰を演ぜし正米も今や急轉して土崩瓦壞恰も底拔け自轉を爲し硬派の死屍累々として慘狀言語に絕す之れ天の配劑にして本會の絕叫容しからず前數回の建米に對し配當に配當を以て吾會員諸士の信賴に報ひたるを欣幸とす。雖然未だ其の一端に過ぎず茲に第十六回を急募して吉本付有の好機に乘じ長驅急轉して終局の凱歌を奏せん。
會員募集 申込期間三月十七日迄 加入金一口參拾圓(債務代用不苦)
▲會則說明書贈呈▲
日本信託證券部 第十六回 一期米賣同氣會
大阪市北區堂島濱通一丁目 電話北長二三四番 二九〇一 長九七二番 振大四〇五六九

魚釣具 及投網 卸賣 小賣
京城永樂町貳丁目 吉備商會 電話三〇四番 振替京四三一八番
(御小賣共御申越次第定價表送呈) 捕鳥用カスミ網各種あり

特約店 京城岡崎町 嶋屋總本店 電話九〇三番
釀造元 柴谷合名會社

京日案內
◎桐材木賣却 約二萬才但し立木の儘 元山本町三丁目 藤井商店
◎古物 高價買入 交換依託 黃金町三 電話一八六二 旭古物店
◎古本熱心高價買入 是非御試しを乞ふ 電話二一九五番 ▲本町二丁目 群書堂
◎寫眞技師及助手 門生 至急募集 希望者履歷書送れ 滿洲長春 藤阪寫眞館
乳母又は保姆 多少教育ある年齡三十才前後の者一名雇入れたし本人來談 京城南山町二丁目 白上
古ミシン高價買入 電話又はハガキ御一報次第參上 京城鍾路二丁目 電話一三三八番 楠商店
乳母入用 左記の所に御來談を乞ふ 仁川府寺町妙覺寺前 工藤淳司
年金恩給 最低利即時御立替 利息前引なし ▲京城永樂町二丁目 商品陳列館前下角 江州屋本店
◎橘五絃琵琶教授 教授日月水金五絃 火木土四絃 但速成御志望の方は毎日稽古す 京城初音町八七 法昌山 本多旭帳
店員入用 但五十歲以下 名募集す 希望者本人來談あれ 京城府黃金町二ノ一二〇番地 大橋一郎
西洋料理店讓渡 場所 光化門通 電一四四七番 坂本
ゴム玩具大賣出 ゴム風船並に道具付にして京城一目拔の △定價表御入用の方へは無料郵送 京城太平通二 電話二六〇六 太陽ゴム商會
◎落葉松苗木 京釜線芙江驛 芙江苗圃
◎山赤楊苗木 京釜線芙江驛 芙江苗圃
◎杞柳細葉種苗 京釜線芙江驛 芙江苗圃
◎落葉松苗木 京釜線芙江驛 芙江苗圃
◎山赤楊苗木 京釜線芙江驛 芙江苗圃
◎杞柳細葉種苗 京釜線芙江驛 芙江苗圃



金谷御墓所に於ける係の人々（上）壙穴に用ふる土をこねる（下）

○御位牌を魂殿に
五日の返虞祭次第

五日は返虞祭にて李太王殿下の御位牌は金谷御墓所より德壽宮へ還らる。日なり御位牌は正午十二時行列を整へ金谷里御墓所を進發し午後二時三十分忘憂里齋停所に於て饗饌を行け午後七時德壽宮に歸著直ちに魂殿に奉安せらる、當なるが御位牌を納めたる際王腰輿の後には李王、王世子、李鍝公各殿下は騎馬にて進めらるべく魂殿奉安後は七時三十分より夕上食十二時より中實祭執行せらる

○十六師團渡滿
第七師團と交替の令下る
奈良聯隊は中旬先發

第十六師團は今回滿洲守備として第七師團と交替派遣すべく過般來それが準備中の所二十八日突如更發陸軍省より該令に接し參謀部は俄に色めき立ち輸送計畫に著手し本月中旬過ぎ奈良步兵第五十三聯隊先發すべく司令部を遼陽に設置し步兵第三十八聯隊は旅順に置かるべく櫻井師團長高[illegible]副官は近々渡滿し第七師團と事務の引繼ぎをなすべし（京都）

○日本の樹木が……
佛國戰後の山林へ
移住する…大戰後の面白い關係

我國の輸出盆栽は歐洲戰前の景氣に復歸した、歐洲戰爭突發當時はまだ其れほどでもなかつたが時局の進展と共に

▲僅に米國を通じて極少額の輸出を見るのみに至り一時露國の手を經て歐洲に輸出したこともあつたがそれとて戰前の十分の一の年額數萬圓に過ぎなかつたところが今度の平和克復と共に再び輸出盆栽復活の曙光を見るに至り東西の輸出盆栽業者は躍つたやうに喜んでゐる、輸出盆栽の種類は檜葉、躑躅、松柏類を主とし其の第一條件は脊の低いことであるつまり丈のつまつた捻くつたものが輸出盆栽の理想とされてゐる夫は荷造りの關係もあるが外國人が

▲室内の裝飾に用ゐるのが大部分だから自然さうした趣向になるのであらう、まだ本年は漸く春の季節に入つたばかりで數字的に好景氣を立證することは出來ないが現在郊外植木方面で東京附近に來てゐる分だけでも東京附近の輸出盆栽の總ての五倍の額に達してゐるといふのでも其の一端を窺ひ知ることが出來る又一方にこれまで荷造りの不完全と研究不十分の爲め日本から赤道下を通過の際大分傷んで國へ著いてから二三箇月假植の必要さへあつたのが昨今は其荷造りの研究も完成して其缺陷を防ぐことが出來るやうになつた斯うして我國の輸出盆栽は今年から

▲一大飛躍を試みるだらうと期待されてゐる、此の輸出盆栽界の新現象として園藝業者の注目の的となつてゐるのは昨今外國から山林の苗木の註文の多いことである、一體歐洲大戰前に佛國園藝業者から山林の種子の註文のあつたのを我國の園藝業者は甚だ[illegible]不思議な現象とばかり見てゐたが其れは戰後の山林經營に著目して佛國の園藝業者が種苗を求めたものと餘程經つてから解り[illegible]著手した向も二三あつたが

▲註文が殺到して來た業者は非常に面喰つてゐる、[illegible]の輸出に次いで來るべきものはこれまでの『不當』である、[illegible]郊外の植木業者は[illegible]りは此輸出盆栽の[illegible]に全力を注いでゐる、輸出先は米、英、露、佛がこれまでの顧客であつたが、現在では[illegible]は絕無と言つて好いさうである

○陸軍記念日
十日偕行社にて

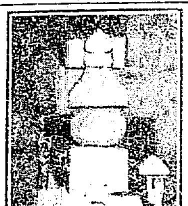
來る十日は明治三十七八年戰役第十二回陸軍記念日に相當するを以て同日京城偕行社に於て[illegible]午後四時より同社に於て祝宴を開き南山の人々數百名を招待し正午より南山神社境內相撲場に於て餘興の大相撲を催す（東京）

○常磐、吾妻
練習艦隊＝濠洲に向ふ

去七日淨海練習艦隊を終へ再び横須賀に碇泊せる司令官中野中將麾下の練習艦隊常磐（旗艦艦長小松直幹大佐）吾妻（艦長飯田延太郎大佐）の兩艦は少尉候補生百二十一名を搭乘し一日午前[illegible]軍港出發豪洲航海の途に上り上海、基隆、馬尼剌、新嘉坡、西濠洲、フリーマントル、南濠洲アンデレード及びメルボルン、ポバート、シドニー、オークランド、ヌメヤ、南洋占領地ボナペ、トラック、パラオ、サイパン諸島を經て來七月廿六日横須賀軍港に歸港の豫定なるが航程約二萬浬也と

○實朝公
七百年祭
二日鎌倉白旗宮に舉行

鎌倉三代の將軍右大臣實朝公が鶴岡の社頭にて甥公曉の手に斃れ廿八歲を一期として[illegible]七百年忌に相當するを以て二日鎌倉白旗神社に於て[illegible]式祭を執行されたるが午前八時



◇實朝公の墓◇ 鎌倉壽福寺境內にある

▲神に著座 協贊會長[illegible]宮司以下祭員本多正造子を始め協贊會員其他百名參列修祓の儀あり次で獻饌あり同十時左記諸役參集東京各國幣社宮司以下祭員本多協贊會長來賓の玉串捧奠ありたる後鎌倉町長等の[illegible]より參集したる獻詠の[illegible]『社頭の梅』を始め實朝公の

▲有名な遺詠『山はさけ海はあせなんよなりとも君に二心われあらめやも』の御前披講あり

○生蕃人
彼等が

最も憤怒する事件は婦人に關した事で蕃女などは決して獨りで內地人と同居しない父兄が居れば初めて安心して話すのは彼等が種族の絕滅を非常に憂ふる結果である彼等は討伐などの爲めに人口が可なり減少し蕃文明の普及の爲めに益々減少して行く傾向がある

生蕃人が日本人を最も恐れるのは鐵砲で大木の影に隱れて居ても彈丸が通つて來て當ると云ふて居る彈丸が樹幹を貫通すると云ふ事實は彼等には判別ない彼等は日本人を見れば何か呉れる者と心得居つて日本婦人が子を抱いて居るのを見ればキツと菓子を呉れと強請り男子を見れば酒を飲ませろと強請り懐中へ手を入れて見る

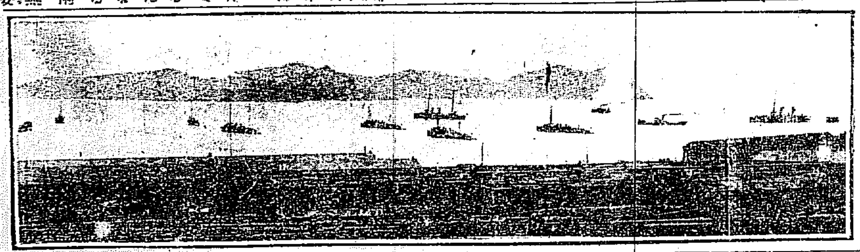
最も喜ぶのは酒と鹽で酒は泡盛の如き強烈なるものを一升位は平氣で一呼吸に飲む鹽は彼等の最も必要品で鹽の一握を得る爲めには竹を負つて遠路も厭はずに遣つて來る臺灣の蕃地勤務の巡査さへ各自一週間に一合づゝの鹽を支給されるこれは蕃人を手懐づける爲めに缺くべからざる物であるだから內人などが鹽を持つて蕃地などへ行くと巡査から偉い苦情が出る

蕃人は總じて溫順で怜悧であるが只教育が足りない爲めに無茶をやるのだから敎育が一番必要

○首狩の代りに……
蕃人が鐵條網に觸りに來る
◆成功して歸ると名譽の割前をする

[illegible]中に生活せし彼等は[illegible]討伐以來[illegible]蕃人の理蕃事業も着々奏効し來り現在では內地人に對して危害を加へる樣な事は殆どなくなつたが生蕃人のみは怒らすと始末が附かないことになる

[illegible]である彼等は祖先は日本人であると信じて支那人を馬鹿にする首狩は今は絕對にやらなくなつた代りに電氣を通じてある鐵條網に觸りに來て首尾よく成功した者は首狩と同一待遇を受け頭目に入黥する事を許される（神戶）



釜山在泊軍艦の弔砲

○淺間山大鳴動

三日朝淺間山大鳴動し輕井澤人心恟々たり（東京電報）

追悼歌

[illegible]東京帝大文科大學及國學院大學、國學院[illegible]に於て[illegible]實朝公の和歌に就て[illegible]の講演あり（東京）

出でていなば主なき宿となりぬとも軒端の梅よ春を忘るな

[illegible]

○相變らずの大混雜
汽車も電車も

四日夜の南大門驛の雜沓も非常であつた群衆は驛員が一生懸命で制止するのも聞かばこそ我先にと改札口へ詰めいた、グラホンから呼ばれる驛員の釜山行！と云ふ聲を聞くや[illegible]國へ切つて居た連中は鄉里への土産物の包みを抱えながら押すな／＼の大混雜、[illegible]二等車でさへ[illegible]殆んど[illegible]電車で四日七十二臺の增發を行つて乘客の緩和を圖つてゐるが[illegible]汽車と共に事故が僅少な事は[illegible]當局者たちさへ感心してゐる

○下關で沒收される密輸煙草
處罰百六十件

關釜連絡船が釜山の埠頭を離れると其處には稅關吏が乘込んでゐて旅客の荷物を一々嚴重に檢査する、して規定以上の煙草は悉く之れを沒收して仕舞ふ嚴重な

▼檢査の眼を眩ましウヤ／＼して置つたと思ひ安心して間もなく下關に著くと直ぐ又も下關稅關吏が乘り込んで[illegible]

▼百六十三件の多きに達してゐる、大概自己の喫料か友人の土産にする位の考へで持つて來たものではあるが中には枕の中に忍ばせたり袋を破つてバラにしたり[illegible]

▼處罰されてゐる罰金は[illegible]外國製品の密輸入が十圓以上千圓以下[illegible]云ふ規定になつて居る專賣局では此の規定に準據して片端から處分してゐるのだから旅客は注意しなければならぬ尚昨年中の密犯者百六十三件が縣別にすると地勢の關係上山口縣島の兩縣が最も多くこれに次ぐのが岡山大阪兵庫東京と云ふ樣な府縣別になつてゐると云ふことである（下關）

○慶寶丸引揚

釜山西條利八、田中商の兩氏は一月二十四日より全北扶安郡山內面熊淵面に沈沒したる朝鮮汽船慶寶丸引揚作業に著手したる所順調に進捗し二月二十日船體浮揚目下極力排水中にて一兩日中に完了仁川港に向ふこととなりたるが西條、田中兩氏は四十圓を普浦學校組合十圓を熊淵里民敎育費の一部に寄附申出でたり

◇東京の乘合自動車◇

○損害一千萬圓
仙臺大火後報

仙臺に於ける大火の損害は約一千萬圓に達す可し（東京電報）

○歸鄉の證文
仲居に迷つて

門司市外小森江濱崎信一（三〇）は同地某飲食店の仲居お常（二四）と出來合ひ妻子を置去りにお常と手に手を取つて仁川に驅落し今宮町に夫婦氣取りで暮し居たるが一方置去りに遭ひし信一の妻子は諸所搜索の末漸く仁川に居る事を聞き付け此の程仁川に來りて其不德を責め立て歸鄉を勸めたるも妖婦に魅せられた信一はテンデ取り合はぬより說諭方を仁川署に願ひ出でたれば信一を召喚し懇々說諭の末驛員の仲裁にて結局信一は九月頃に歸鄉すると云ふ證文を入れて落著妻子は泣く／＼門司に引返したり

○東萊の春

[illegible]南山の[illegible]温泉の氣候溫暖なれば[illegible]に於ける梅花は[illegible]春[illegible]

○清水書記長遺族出發 故清水書記長清水潔氏遺族は五日午前八時四十分發列車にて內地へ向け引上げの筈

○看護婦生徒募集 總督府醫院に於ては看護婦科生徒十五名を募集し四月一日より新學期を開始する由入學資格は年齡十六歲以上三十歲以下の身體健全なる內鮮人女子にして高等小學校又は四年以上の普通學校卒業者[illegible]尙詳細は同院に問合すべく希望者は[illegible]

演藝

▲有樂館 五日より新番組ユニバーサル週報（實寫）、人情劇『灰色の少女』（ダイアナ作）、[illegible]

▼朝鮮名物▲ 金剛飴 金剛山 栗羊羹 京城本町 龜屋 電話[illegible]

最新刊 ▲大正八年最近朝鮮事情要覽 ▲朝鮮教育法規 ▲朝鮮法令輯覽 大阪屋號

瓦斯管 洋鐵鋼材料 バルブ工具類 鑛山用品 一般工業用品 カナエバッキング會社代理店 京城南大門通二丁目 合資會社南方商店

松本教員養成所 松本商業學校 新入補欠（四月十五日限り）

東洋協會專門學校生徒募集廣告 一募集定員第一學年生徒六拾名 一出願期日三月二十五日 一入學試驗期日 一入學試驗場所 一志願者資格 一試驗科目

痔疾專門 京城明治町二丁目（本町より入る中央） 京城久枝肛門病院

資本金 貳千貳百七拾萬圓 積立金 壹千四百六拾萬圓 總預金 參億參千萬圓 株式會社第一銀行京城支店 頭取 佐々木勇之助 支配人 竹村利三郎

醇良無双清酒 衛生無害品質無双 發賣元 首藤京城支店 首藤釜山支店

眼科專門 入院設備 京城明治町二丁目五十六番地 萩原眼科醫院

生活難救濟法ノ大發見!! 國產的鶉ノ飼養ニ限ル 鶉生うづら園

內科小兒科 入院設備 京城旭町一丁目 小林醫院 院長 小林千壽 副院長 戶川武 永登浦分院長 久保廣次

直接製造販賣 丸登足利織物合資會社 栃木縣足利町

呉服屋の半値段で買へる譯 織元直賣 卸問屋 市場 最安

大阪米 四日の京城米 [illegible]

◎始て子供を學校へ送る
＝親への注意

入學期が近づきましたからそれぞれ準備する時ですが子供の入學殊に小學校の新入學には親として餘程細かな注意が必要です各地共近年子供の入學を親が大變騷ぐ傾向があつて

◇小學校の入學 には學用品として格別取揃へる必要がないのに彼れも是れも買ひ中には入學の爲にわざわざ著物迄も新調する人がなかなか多いさうです然し是は餘程考へねばならぬ事で之が爲め却つて子供に贅澤を教へる事になり其子の高慢心を增長させる許りでなく同じ入學する他の貧家の兒童に惡い影響を與へますそれで無くとも小學時代は友達の眞似をしたがりますから注意して

◇贅澤な餘分 の品を持たせず堅牢な品を選んでやるやうに心掛けたいものです尤も質素を素こばかり餘りに極端に考へ過ぎて一切子供の學校著に無頓著で少しも構つてやらぬ家庭も無いではありません若し事實困難で出來ぬのでなく斯う云ふ方針を取ると子供の性質によつては大變物をひがむやうになつて他を羨む子供となり易い

◇生長につれて 虛榮に富んだ女となつて仕舞ひますこれ等の點を注意するには何うしても親は時々學校を參觀して至誠の生徒の樣子を知つて出來るだけ他の生徒と懸隔の差がないやうに親としては努力する必要があります

◎小說に現はれる女性
＝童女や處女や性慾の女＝
近く有島氏の發表する「或女」

現代第一流の作家として知られて居られる有島武郎氏はこの三月中旬に「或女」と題するお作を

▽發表 されるさうですがこれまで氏の著された作物のなかには婦人を主として取り扱はれたものが隨分多くあります。氏の作品中に生きてゐる多くの婦人―其は何んな性格を持つ女でせうか？下六番町のお宅に氏をお訪ねして斯うしたお話を持ち出すと、氏は靜かに微笑まれ作ら『私の作品中に現はれた女？さうですね、勿論自分の書くものには

▽豫定 がありますけれど、これまで私は餘り自分の作に就て話たことはありません。と云ふのは、若しか讀者の中で、私の作物の中から或は私の豫期以上の成物を掴まれてゐるかも知れない、そんな場合に自分の目論見を述べるといふのは讀者の境地を狹めるやうなものだと思ふからです』そんなで

▽意味 其お話はチョッと困るですが』と仰しやるのを强てお願ひして大體のお話を伺ひました『さうですね、『お末の死』では、童女といふものを書いて見たい―即ち女といふものに醒めかけた一番綺麗な時代を書いて見たいと思つたのでした。『宣言』では新しい自分と云ふものと、新しい女の意識に素直に目覺めて行く一人の處女―そして其等に對して可成り

▽勇敢 な處女を書きたいと想ひました。『死と其前後』では、正しい妻が死に對してまで、何の位の力を持つてゐるかと云ふことを、『迷路』に現はれたフロラといふ女は副人物で、主人公と正しい關係に落ちて行くといふことになつてゐますが、然し此點は私自身の生活が變るか何うかした後でなければ今の臆計けないのです『石にひしがれた雜草』の女は、見たまゝの自我主義的な性慾の權

めて

▽野蠻 な、訓練されてゐない女を捉へたのです三月に發表する『或女』は日本に於る覺醒期の初めに現はれた女で衝動は感じてゐながら如何にして動くかを知らず男子と自分の調節を知らないために墮落し煩悶する悲劇的經路を書いてみようとしたのです(東京)

小說 **母と子** 本日休載

◎花見衣の見立て

◇帶は織物ならぬ染縮緬
◇紅花色に深山櫻の模樣

廿三の若い婦人が今花見衣を新調しやうとする、爛熳の花下をゆく美人にふさはしい今樣裝を何う誂へたら宜からうか、東都の專門家の意匠を左に

◇地質 は金紗縮緬か五大縮緬、左もなければ山繭縮緬を選ぶ、勿論縞模樣の變り絵、色合は紅花色に深山櫻の模樣、新流行の赤海老、臙脂など模樣は裾に深山の櫻、さもなければ西洋草花、西洋花の模樣とする、地は五大洲か山繭縮緬を取ると、色は裾先ですから普通にして裾模式の模樣を出す、空か眩かと云ふところ地質は、

◇光澤 ある金紗縮緬が宜しい、紋は白く染抜いた上に刺繡を加へて影紋にする、そして花見衣は一枚著が輕うて宜いばかり

◇應用 した友染式の花鳥模樣羽織を著る場合には蘭氣が、つた縢、縫箔、紬縮緬紋で模樣を先に存らしい模樣を表出て、しらう緋神は紅入友染の金紗縮緬は朱色の金紗縮緬、是れぞ大裝ひであるが、帶揚の色や半襟の好みがトンチンカンに往くと折角の選びも不調和になつて仕舞ひますから、そこで此著物に相應する帶には取り苦しい織物は避けたい地は綾、若くは縮緬で地色は薄鳶淡茶の帯に金銀の模樣で染めと縫とを巧に

◎實で儲る無花果
＝地植も鉢植も隨意＝

果物には實用一方のもあれば觀賞を兼ねたのもある無花果は其何れにも適し栽培容易で相應に收益があるから家庭果樹には至極宜い

繁殖法 は春先枝を剪つて地に挿せば能く根を下すので大きな株が一本もあれば忽ち三四十本の苗を作ることは容易である或は種苗商より苗木を求めて培養するが好いが小鉢に植ゑて累々たる實を賞せんとするには成るべく若くて充實せる枝を短く切つて地に挿し其儘發ひ上げた方が宜い

其種類 には黑實白實などの色の異なれる物があり又在來種西洋種など種々あるが鉢植として西洋種の方が形こそ小さいが數が澤山著くので好まれる何れが美味かと云ふに其れは各自の嗜好によつて定まるので黑實を愛する人もあれば白實を好むものもあり一概に斷定を下しかねる畑地植としては多數栽培するには品種よりも味よりも成るべく早生で豐産の著くのが取引上有利であり單に娛樂目的ならば晩生でも美味のを選擇すべきである

無花果 は古來痔の藥になると云ふ事で痔病患者が好んで生食して居る藥用になるか否やは兎に角、一種異なれる風味があつて其需要も頗る多いから實が澤山著けば多額の收益がある栽植期は春若くは秋だが成るべく春を可しとし二間又は三間四方に一本づゝ植る前に充分肥料を鋤込み入梅の頃一兩遍肥料を施せば充分であるが併し大規模の栽培でなければ殆んど施肥の要がない

洋食の食べ方
ナイフの使ひ方

パンは決してナイフで切つて食るもので無い、又パンにバタを一杯につけて片隅から嚙ぢるなどは決してしてはならぬパンは手で小さく切つて之れにバタナイフでバタを附けて食るものである

それからナイフでもフォークでも料理が出たら一番外側に在るのを順次に更つて行やうにするのが例である又魚類の時には普通フヰッシュナイフと云ふものがあつて是を使用する事に定まつてゐるが之れは鋭利でない銀製の物であるから野菜のサラダなどに附い葉の樣なものが出る事がある、之れをナイフで切るは正式で無いとしてあつて之れはフォークで切るか又はフォークの先で畳んで食べるものである日本ではライスカレーをスプーンで食るけれどあれはフォークで食るのを正式としてあります

◎婦人に適する圖書の整理

東京女子大學で始めて司書科の設置を計畫す

東京府下滝野川東京女子大學では圖書の整理を一學問としてその理論を生徒に敎へる爲めに今度新に司書科と名附くる隨意科の設置を計畫中ださうです、それに就いて

△同大學 の學監安井哲子女史は語られました『司書科を置くといふことに就いては今尙ほ審議中でして實行の日は確定はして居りませんが何れ近い中に實行することになりませう、司書とはいふまでもなく圖書を整理することですが、それを整理するに精緻な整理と簡單な整理があります、つまり學問としての圖書整理はこれを理論的に研究し圖書を精密に整理することです

△米國邊 りではこの圖書整理が立派に行はれてゐるさうであります、又圖書の整理など、いふ仕事は女子に取つて適當な仕事だらうと思ひます、此頃では東京市內の圖書館等でもさうした婦人の必要を感じて居るさうです、學校ではそれを職業として立つ婦人を養成する譯でもありませんが、さうした研究を生徒にさせておいて或る場合の需要に備へさせる考へです又此學校の

△圖書館 が大きくなつたやうな場合にも生徒の中からさうした仕事を擔任してくれる人があつて欲しいといふ希望もあります、けれど、未だ種々新しい心組もありますけれど、まあ徐々實行してまゐる考へです』と

日報歌壇

望鄕の歌 [illegible]

日報柳壇

比翼塚

比翼塚立てゝなく須磨子論 九萬坊
比翼塚市も須磨子が淋しがり 明正坊
身代をたゞき潰して比翼塚 柳蛙
比翼塚立てゝなくこと大社 同
村會の議案に上る比翼塚 同
感冒が結ぶの神で比翼塚 よか樓
比翼塚竹の子飯の腹もなし 如風

[illegible]

牛乳 御用 衞生的殺菌 病弱者ニ 岡野牧場 京城東四軒町 電話一六〇九番

千代田號印舖 京城本町

皮膚科 專門 外科 扇田醫院 京城太平通一丁目 電話二三五八番

壹千五百組限り 上等毛布 一組二枚 二圓五十錢

るいれき 東京芝高輪北町廿一 救生堂

質 田村質店 黄金町長谷川町入口

にせ物あり 大阪 有田 取次を斷る

京城南大門外停車場通 有田ドラッグ滿鮮本部
京城黄金町三丁目停留場前 有田ドラッグ
龍山兵營前 支店 / 釜山大廳町三丁目 支店 / 元山本町四丁目 支店 / 平壤樓町十三番地 支店 / 仁川宮町二丁目 支店 / 大連岩代町 支店
朝鮮のにせ物 京城龍山仁川各地ににせドラッグあり購求せられざる樣御注意を乞ふ
讀者の便宜を圖り全國の都市に支店あり 各地藥店販賣不許
有田ドラッグ 東京日本橋通四

男女生殖器病 東京神田

御化粧用 ベスパー石鹸 VESPER TOILET SAVON 大連 萬玉洋行

內科 小兒科 森病院 醫學士 森定吉 京城明治町二丁目江戸川横(電話一六三番) 入院隨意

大日本優等清酒 白鶴 品質純良 衞生無害 攝津灘御影町 嘉納合名會社 釀造元 發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田酒店 電話一三七番

皮膚科 肛門科 佐藤病院 京城明治町二丁目 電話一一七三番 入院隨時診察夜九時マデ

李太王 御下賜品 本品ハ純良白蔘ヲ原料トシテ精製セルモノニシテ精力强壯ニ効アリ 朝鮮人蔘エキス 特約大販賣店 京城日報社代理部 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番

資本金六百萬圓 積立金 百貳拾五萬圓 株式會社 十八銀行京城支店 同 新龍山支店 同 龍山出張所 銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

EAU DE FLEURS

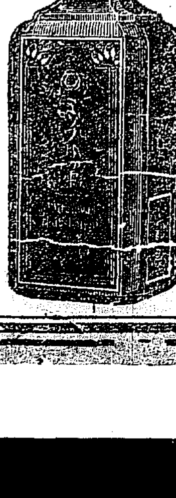
made from the best material through a perfect chemical process, has a delicate and exquisite fragrance. The application of this Mitsuwa Lotion on your underwear, towels, handkerchiefs, sheets or into the water when washing or bathing, will be cheerful and quite refreshing. Price 45 Sen and 70 sen.

芳香馥郁たる家庭用肌着香水オー・ド・フラル
◎ミツワ花の雫
從來の家庭用香水には徒らに强烈なる香を放ち、手巾、衣服等に振掛くれば、汚點を殘すもの多きに反し、ミツワ花の雫は人を魅するが如き床しき温雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂なく肌着、手巾、具の敷布等に振掛け、洗面浴槽等に用ふれば、爽涼の感を得ること他品に優るもなく、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。
定價 金四拾五錢 大壜金七拾錢

MITSUWA HAIR LOTION.

Apply a few drops of the lotion after washing your hair, you will at once notice the delightful sensation of keeping your hair clean, sweet and healthy. It has a faint, yet delightful smell. It is the best lotion known to remove dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling. Price Sen 50 and 80 Sen.

毛髪の營養料頭髪用衞生香水ヘーヤ・ローション
◎ミツワ月の雫
衞生に適する品質を具備し、毛髪の營養料として頭髪の汚垢を去り、爽快の感を得、毛髪の衞生を助け、毛も之を傷め害ふことなく、色澤を艶麗ならしめ、頭脂の過度を防ぎ、營養を良くするに特効ある養髪料なり、故に毛髪の衞生に留意し、美髪を欲するものには、實に理想的の營養料頭髪用香水なり。
定價 金五拾錢 大壜八拾錢



MITSUWA YUKINO SHIZUKU.
(Eau de neige)

Skin tonic, strengthening and beautifying the skin. Mitsuwa Yukino Shizuku (Eau de neige) is of supreme value in the care of the skin. It cleanses the pores, brings the blood to the surface, stimulates the small, muscular fibres and preserves the tender, delicate skin. If Mitsuwa Yukino Shizuku is applied every day, the skin will not be harmed by the sun and the complexion will be bettered.

Price 平 .40

肌膚を柔軟にし色艶を麗しくする芳香健膚藥
◎ミツワ雪の雫
主効 皮膚を强健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚破裂、皮膚龜裂、凍傷、火傷、乳靡の小傷、脂過、雀斑、面皰、揮疹、毛蝨、吹出物、汗疹、白癬等に效を奏す
本劑は芳香馥郁たる健膚劑で、皮膚を包み擁つて寒い風の如き外から來る刺戟を和げるから、皮膚乾燥、龜裂、凍傷を治し
▲皮膚を柔軟滑澤にし 皮膚から出る脂肪を除き其の汚垢を出るのを止めるから、皮膚を清潔にし脂漏や逆剝に良効を奏し、皮膚の組織を緊めて緻密にし即ち
▲肌理を細かくし 新しい皮膚をつくるから、皮膚の擦過傷、火傷、乳靡の小傷に効き、皮膚に居る黴菌を殺し其の繁殖を抑へるから、面皰の類を癒し尙皮膚の血行を良くして
▲皮膚の色艶を麗しくし 雀斑、面皰、汗疹などにも効驗があつて、皮膚を丈夫に清潔にするもの故、朝夕の身嗜みにも用ひられるのである。
定價 金四拾錢

◎畫債七萬圓 遺産を競賣に附 ……
▲病臥して 一枚も畫を描 ……
▲例の凝性から意匠に凝 ……
▲遺族五人 に二萬圓宛の ……